

令和8年度
教育課程

大分県立別府支援学校

目 次

I 学校経営	
1 教育目標	1
2 本年度の重点目標と重点的取組	4
II 教育課程の概要	
1 教育課程編成の基本方針	5
2 教育課程編成の原則	5
3 各課程の詳細	6
4 教育課程の構造	7
5 校時表	8
III 小学部	
1 指導の形態別授業時数	9
2 道徳科指導計画	11
3 外国語活動指導計画	14
4 総合的な学習の時間	23
5 学級活動	26
6 クラブ活動	28
7 児童会活動	28
8 学校行事	29
9 自立活動	30
10 交流及び共同学習	31
IV 中学部	
1 指導の形態別授業時数	32
2 道徳科指導計画	34
3 総合的な学習の時間	35
4 学級活動	40
5 生徒会活動	41
6 学校行事	42
7 自立活動	43
8 産業現場等における実習	44
9 交流及び共同学習	45
V 高等部	
1 教育課程	46
2 道徳科指導計画	52
3 総合的な探究の時間	53
4 ホームルーム活動	56
5 生徒会活動	58
6 学校行事	59
7 自立活動	60
8 産業現場等における実習	61
9 交流及び共同学習	62
VI 教育計画	
1 道徳教育の全体計画	63
2 キャリア教育の全体計画	64
3 人権教育年間計画	65
4 食に関する指導の全体計画	66
VII 基本日課	
1 小学部	69
2 中学部	73
3 高等部	74

I 学校経営

1 教育目標

(1) 学校教育目標

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育実践を通し、自立と社会参加をめざし主体的に学びに向き合い心豊かに生きていく児童生徒を育成する。

(2) 校訓及び育てたい児童生徒像

校訓「自愛 友愛 感謝」

- ①主体的に学び、自己実現しようとする児童生徒
- ②自他を認め、協力して活動できる児童生徒
- ③考えや気持ちを豊かに表現する児童生徒

(3) 具体的なめざす児童生徒像

【小学部】

課程	病（精神）Ⅰ,Ⅱ	病（病気）、肢Ⅰ	肢病知Ⅱ,Ⅲ	肢病知Ⅳ
自立	基本的な生活リズムや学習の習慣を身に付け、自分で決めたことを守って行動することができる。	自分でできそうなことに挑戦し、自分でできることを増やそうとすることができる。	新しいことに挑戦し、身の回りのできることを増やし、自分から行うことができる。	身近な人の支援を受け入れ生活リズムを整えて、健康的に過ごすことができる。
社会参加	学校生活のルールやマナーに気を付けて、周囲の人とお互いの気持ちを伝えあいながら、周りの人と一緒に活動することができる。	集団や社会の中で、自分や相手のことを認めて、ルールを守って行動することができる。	集団でのルールや社会のきまりに気を付けて、学校内外の人と関わりながら活動に参加することができる。	家族以外の人との関わりに慣れ、学校の様々な人々と関わりながら活動に参加することができる。
主体的に学ぶ	学習活動や行事での課題を意識し、自分で続けて取り組むことができる。	学習活動や行事の目的を理解し、自分から進んで取り組むことができる。	学習活動や行事に興味を示し、自分ができることに続けて取り組むことができる。	学習活動や行事に興味を示し、友だちや教師の誘いに応じて取り組むことができる。
心豊かに生きる	身近な人に自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりすることができる。	自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりして、会話や行動をすることができる。	出会った人と、あいさつや会話などのコミュニケーションを取ることができる。	周りの人や物と関わりながら、思ったこと感じたことを自分なりに伝えることができる。

【中学部】

課程	病（精神）Ⅰ,Ⅱ	病（病気）、肢Ⅰ	肢病知Ⅱ,Ⅲ	肢病知Ⅳ
自立	自分の得意なことや苦手なことを知り、自分で行動したり、周りに支援を求めたりすることができる。	自分の得意なこと、苦手なことを理解し、自分から行動したり、人に適切な支援を求めたりすることができる。	自分のことは自分で行おうとし、苦手なことを受け入れ、人に依頼することができる。	いろいろな人からの支援を受け入れながら、日常生活を健康的に過ごすことができる。
社会参加	集団や社会のルールやマナーを守って、周りの人と行動することができる。	集団や社会の中で、自分の意見を伝えながら周囲の人と協調して、ルールを守って行動することができる。	集団や社会のルールを守りながら、地域や社会の活動に主体的に参加することができる。	デイサービスなど、家庭以外の余暇を楽しみ、地域や社会の活動に参加することができる。
主体的に学ぶ	自分の課題解決に向けて、学ぶ意義を理解して学び、課題を解決しようとするすることができる。	自分の課題解決に向けて、学ぶ楽しさを感じて粘り強く学び続け、課題を解決することができる。	自分の課題解決に向けて、興味関心を広げて多方面から学び、課題を解決しようとするすることができる。	自分の興味関心を広げ、周囲の支援者と一緒に何度も活動して楽しみながら学ぼうとすることができる。
心豊かに生きる	自分の良さや相手の良さに気づき、適切な関わり方をすることができる。	自他の違いに気づき、お互いを認めながら行動することができる。	自分や相手の良さに気づき、相手のことを考えてコミュニケーションを取ることができる。	様々な出来事や変化を楽しみ、自分の気持ちや意思を伝えることができる。

【高等部】

課程	病（精神）Ⅰ,Ⅱ	病（病気）、肢Ⅰ	肢病知Ⅱ,Ⅲ	肢病知Ⅳ
自立	自分の特性を理解して、自分で判断して行動したり、周りに適切に支援を求めたりして目的を達成することができる。	自分でできること、できないことを理解し、自分で判断して行動したり、周りに適切に支援を求めたりすることができる。	自分の生活に必要なことを自分でできるか、周りに支援を求めるか、自分で考えて行動することができる。	周りからの支援を受け入れながら、規則正しく、自分の生活を健康的に過ごすことができる。
社会参加	社会や進路先のルールやマナーを守り、周りの人と協調して活動することができる。	社会や進路先で自他の意見を尊重し、ルールやマナーを守って行動することができる。	社会や進路先のルールを守って、周りと協調して地域や社会の活動に参加することができる。	福祉サービス等での余暇を楽しみ、地域や進路先などでの活動に参加することができる。

主体的に学ぶ	進路の方向性と関連付けて、体調や周囲の状況と折り合いを付けながら取り組むことができる。	進路の方向性と関連付けて、体調管理をしながら粘り強く取り組むことができる。	進路先で必要な作業能力を身に付けようとしたり、身の回りのことを周囲に支援を求めたりして取り組むことができる。	興味や関心のあることを続けて行うなど、進路先での生活を見据え、支援者と一緒に活動することができる。
心豊かに生きる	自分や他者の個性を認めお互いを尊重して接することができる。	自分や他者の個性を認め自分から積極的にコミュニケーションを取ることができる。	他者を認め、思いやりの気持ちを持ち、誰とでもコミュニケーションを取ることができる。	身の回りの変化や出来事を楽しみ、自分なりの方法で気持ちや意思を伝えることができる。

(4) 学部目標

【小学部】

自分のできそうなことに挑戦し、学習活動や行事に主体的に取り組むとともに、自分や相手の気持ちを考えて周囲の人と関わり、集団や社会のルールや決まりを守って行動することができる。

- ・新しいことに挑戦しつつ、自分の得意なことを増やし、自分から行動することができる。
- ・様々な活動に対して、目的を理解して進んで取り組んだり、興味を示して友だちや教師の誘いに応じて取り組んだりすることができる。
- ・自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりしながら、周りの人と会話や行動ができる。
- ・集団や社会のきまりやルールを守ることが分かり、周りの人たちとともに活動に参加できる。

【中学部】

自分の得意なことや苦手なことを知り、主体的な姿勢で学び適切に行動するとともに、自他の違いに気づいて相手を認めながら周囲の人と関わり、集団や社会のルールやマナーを守って行動することができる。

- ・自分のできることは自信をもって行い、苦手なことに対しては必要な支援を周囲に伝えて行動することができる。
- ・自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりしてお互いを認め、集団や社会で活動できる。
- ・自己の課題解決に向けて興味関心を広げ、学ぶ意義を理解して主体的に学ぼうとすることができる。
- ・自分の良さや相手の良さに気づき、相手の気持ちを考えてコミュニケーションを取ろうとすることができる。

【高等部】

自分の特性を理解して、自ら考え適切に判断して行動するとともに、自他の個性を認めながら周囲の人と関わり、社会や進路先でのルールやマナーを守って行動することができる。

- ・自分でできることは行い、できないことは頼むなどの判断を自分することができる。
- ・学ぶことに興味や関心を持ち、自己の学習活動を振り返って進路実現に活かすことができる。
- ・自分の個性や相手の個性を認め、思いやりをもってコミュニケーションを取ることができる。
- ・自分の意見や相手の意見を尊重し、周りの人と協調して、社会や進路先で活動することができる。

2 本年度の重点目標と重点的取組

- (1) 児童生徒の主体的な学びを支える肢体不自由教育・病弱教育の充実
 - ・教科の「見方・考え方」を働かせた授業実践・研究協議を100%実施
 - ・自立活動で、「チェックリスト」を基に児童生徒の実態に応じた「指導内容」を設定した授業実践・研究協議を100%実施
 - ・ICT活用充実事業に係る実践報告書の作成率100%

- (2) 児童生徒が安全で安心した学校生活を送るための計画の策定
 - ・災害時に安全に避難できる経路や場所の選定および、避難場所で安心して過ごすことができる計画の策定

- (3) 子どもに向き合う時間の確保を意識した働き方改革
 - ・「子どもに向き合う時間」の確保ができたと回答した職員の平均が3以上〔満点4〕
 - ・「ワークライフバランスが取れた」と回答した職員の平均が3以上〔満点4〕

II 教育課程の概要

1 教育課程編成の基本方針

- (1) 教育基本法、学校教育法、同法施行規則及び学習指導要領に基づき、肢体不自由または病弱等の児童生徒の実態に即して編成する。
- (2) 小学部・中学部・高等部、それぞれの学部の児童生徒の実態に応じた教育を行うとともに、一貫したものになるよう編成する。
- (3) 医療機関をはじめ、関係諸機関との連携を密にし、教育効果を高められるよう編成する。

2 教育課程編成の原則

(1) 全学部共通

- ① I 課程は単一障がい（肢体不自由または病弱）の児童生徒、または知的障がいを伴わない重複障がいの児童生徒に対する編成、II・III・IV課程は知的障がいを伴う重複障がいの児童生徒に対する編成である。また、長期の入院・治療を行う児童生徒の指導形態等については、別途関係者と協議して決定する。
- ② 知的障がいを併せ有する児童生徒については、各教科の目標及び内容に関する事項の一部を特別支援学校学習指導要領「知的障がい者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校」の各教科の目標及び内容の一部によって替える。
- ③ 複数の障がいを併せ有し、障がいの状況により特に必要がある場合には、各教科、特別の教科道德若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科、若しくは総合的な学習・探究の時間に替えて、自立活動を主として行う。

(2) 小学部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、小学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② II III IV課程の各教科の目標・内容は、基礎的・基本的な事項を重視し、身近な生活につながる題材や教材を活用して体験的、経験的に取り組み、児童の思考・判断・表現につながる深い学びとなるようにする。

(3) 中学部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、中学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② II III課程の各教科の目標・内容は、基礎的・基本的な事項を重視し、身近な生活につながる題材や教材を活用して体験的、経験的に取り組み、生徒の思考・判断・表現につながる深い学びとなるようにする。
- ③ IV課程の音楽、美術以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で行う。

(4) 高等部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、高等学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。自立と社会参加に向けた学習を効果的に実施するため、学校設定科目として「産業社会と人間」を設定する。
- ② II III課程の各教科の目標・内容は、基礎的・基本的な事項を重視し、身近な生活につながる題材や教材を活用して体験的、経験的に取り組み、生徒の思考・判断・表現につながる深い学びとなるようにする。
- ③ IV課程の音楽、美術以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で扱う。

3 各課程の詳細

	対象	準拠・編成の原則	指導の形態	到達目標																																										
I 課程	<p>肢体不自由、病弱または肢体不自由に病弱を併せ有する者のうち、応用、総合の能力があり、論理的、抽象的、系統的な学習を行うことが適当と判断される児童生徒。</p>	<p>○小学校、中学校、高等学校（普通科）に準ずる教育を行う。</p> <p>○高等部に自立と社会参加に向けた学習を効果的に行うため、学校設定教科「産業社会と人間」を設定する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">各教科</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>学校設定教科</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>専門科目</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">外国語活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </tbody> </table>	小	中	高	各教科					学校設定教科			専門科目	-----			特別の教科 道徳			-----			特別活動			-----			自立活動			-----			外国語活動			-----			総合的な学習・探究の時間			<p>○障がいによる学習上又は生活上の困難の改善・克服及び、心身の調和的発達を図る。</p> <p>○「基礎的・基本的な知識及び技能」の習得と課題解決のための「思考力・判断力・表現力」の育成を図る。</p>
小	中	高																																												
各教科																																														
		学校設定教科																																												
		専門科目																																												

特別の教科 道徳																																														

特別活動																																														

自立活動																																														

外国語活動																																														

総合的な学習・探究の時間																																														
II 課程	<p>主たる障がいや肢体不自由または病弱の者のうち、軽度の知的障がいや有する者で、抽象化、系統化、応用、総合等に困難があるが、学習の習熟度、経験不足等を勘案すれば各教科の内容を扱うことが適当と判断される児童生徒。</p>	<p>○知的障がい特別支援学校の教育に準じ、「各教科」を中心に行う。各教科の目標・内容は、知的障がい特別支援学校に準ずる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </tbody> </table>	小	中	高	教科別の指導			-----			特別の教科 道徳			-----			特別活動			-----			自立活動			-----			総合的な学習・探究の時間			<p>○基礎的・基本的な事項に重点を置き、集団生活の基礎となる力の育成を図る。</p>												
小	中	高																																												
教科別の指導																																														

特別の教科 道徳																																														

特別活動																																														

自立活動																																														

総合的な学習・探究の時間																																														
III 課程	<p>主たる障がいや肢体不自由または病弱の者のうち、中度の知的障がいや有する者で、抽象化、系統化、応用、総合等に困難があり、各教科の内容は生活に関する基礎的なものを主に扱うことが適当と判断される児童生徒。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </tbody> </table>	小	中	高	教科別の指導			-----			特別の教科 道徳			-----			特別活動			-----			自立活動			-----			総合的な学習・探究の時間			<p>○体験的な活動を通じて、身辺自立及び日常生活の基本的な習慣を身につけながら、集団生活及び社会生活への主体的な参加を図る。</p>												
小	中	高																																												
教科別の指導																																														

特別の教科 道徳																																														

特別活動																																														

自立活動																																														

総合的な学習・探究の時間																																														
IV 課程	<p>主たる障がいや肢体不自由または病弱の者のうち、重度の知的障がいや有し、身体・感覚の諸機能にさまざまに働きかけることが適当であると判断される児童生徒。</p>	<p>○知的障がい特別支援学校の教育に準じ、主として「自立活動」に重点をおく中学部・高等部は、一部「各教科等を合わせた指導」を行う。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">日常生活の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td>特別の教科 道徳</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-----</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </tbody> </table>	小	中	高	日常生活の指導			-----			教科別の指導			-----			特別の教科 道徳			-----			特別活動			-----			自立活動			-----			総合的な学習・探究の時間			<p>○生命・健康の維持を図り、感覚・運動機能の向上に努めながら、集団生活や社会生活への参加を図る。</p>						
小	中	高																																												
日常生活の指導																																														

教科別の指導																																														

特別の教科 道徳																																														

特別活動																																														

自立活動																																														

総合的な学習・探究の時間																																														

4 教育課程の構造

		学校教育目標		学部教育目標		各教科														特別の教科 道徳	特別活動	自立活動	外国語活動	総合的な学習・探究の時間
		日常生活の指導	国語	社会・歴史・公民	算数・数学	理科	生活	体育・保健体育	音楽	美術	外国語	家庭・技術家庭・職業家庭	職業	情報	学校設定教科	専門科目	特別の教科 道徳	特別活動	自立活動	外国語活動	総合的な学習・探究の時間			
小学部	(単一障がい)	肢体不自由 I 課程	国語	社会	算数	理科	生活	体育	音楽	図工	外国語	家庭					特道徳	特活	自立	外活	総学			
		病弱 I 課程	国語	社会	算数	理科	生活	体育	音楽	図工	外国語	家庭					特道徳	特活	自立	外活	総学			
	(重複障がい)	重複 I 課程	国語	社会	算数	理科	生活	体育	音楽	図工	外国語	家庭					特道徳	特活	自立	外活	総学			
		II 課程	国語		算数		生活	体育	音楽	図工							特道徳	特活	自立					
	III 課程	国語		算数		生活	体育	音楽	図工							特道徳	特活	自立						
	IV 課程					生活		音楽	図工							特道徳	特活	自立						
中学部	(単一障がい)	肢体不自由 I 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	技家					特道徳	特活	自立		総学			
		病弱 I 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	技家					特道徳	特活	自立		総学			
	(重複障がい)	重複 I 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	技家					特道徳	特活	自立		総学			
		II 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	職家					特道徳	特活	自立		総学			
	III 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術		職家					特道徳	特活	自立		総学				
	IV 課程	日生						音楽	美術							*	特活	自立		総学				
高等部	(単一障がい)	肢体不自由 I 課程	国語	地歴・公民	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	家庭	情報	産業と人間社会				特活	自立		総探			
		病弱 I 課程	国語	地歴・公民	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	家庭	情報	産業と人間社会				特活	自立		総探			
	(重複障がい)	重複 I 課程	国語	地歴・公民	数学	理科		保健	音楽	美術	外国語	家庭	情報	産業と人間社会				特活	自立		総探			
		II 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術		職業					特道徳	特活	自立		総探			
	III 課程	国語	社会	数学	理科		保健	音楽	美術		職業					特道徳	特活	自立		総探				
	IV 課程	日生						音楽	美術							*	特活	自立		総探				

*…中学部・高等部のIV課程の特別の教科道徳の内容は、各教科等を合わせた指導の中で行うとともに、教育活動全体を通して行う。

5 校 時 表

	小学部	中学部	高等部
8:45	朝の会	朝の会	朝の会
9:00	1 限	1 限	1 限
9:45	2 限	2 限	2 限
9:50			
10:35	3 限	3 限	3 限
10:45			
11:30	4 限	4 限	4 限
11:35			
12:20	給食 ・ 昼休み	給食 ・ 昼休み	給食 ・ 昼休み
13:20	5 限	5 限	5 限
14:05	6 限	6 限	6 限
14:10			
14:55	帰りの会	帰りの会	帰りの会
15:05			

※ 上表の中で、下線のある時刻にチャイムが鳴る。

Ⅲ 小学部

1 指導の形態別授業時数

(1) 単一障がい学級	肢体不自由	I 課程
単一障がい学級	病弱	I 課程
重複障がい学級	肢体不自由・病弱	I 課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各教科	国語	306	315	245	245	175	175	○下記の時間を調整して、自立活動の時間に充てる。 1・2年生…生活、体育 3・4年生…音楽、体育 図画工作 5・6年生…音楽、家庭 体育 図画工作
	社会	—	—	70	105	105	105	
	算数	136	175	175	175	175	175	
	理科	—	—	105	105	105	105	
	生活	68	70	—	—	—	—	
	音楽	68	70	35	35	35	35	
	図画工作	68	70	70	70	70	70	
	家庭	—	—	—	—	35	35	
	体育	34	35	35	35	35	35	
	外国語	—	—	—	—	70	70	
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自立活動		102	105	70	70	70	70	
総合的な学習の時間		—	—	70	70	70	70	
外国語活動		—	—	35	35	—	—	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

(2) 重複障がい学級 II 課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	—	—	—	○給食指導は0.2(9分)×5日を『生活』の時間とする。
	遊びの指導	—	—	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	—	—	
生活		272	280	280	280	280	280	
国語		136	175	175	175	175	175	
算数		102	105	140	140	140	140	
音楽		68	70	70	70	70	70	
図画工作		68	70	70	70	70	70	
体育		34	35	35	35	35	35	
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自立活動		102	105	140	175	175	175	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

(3) 重複障がい学級

Ⅲ課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考	
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	—	—	—	○給食指導は0.2(9分)×5日を『生活』の時間とする。	
	遊びの指導	—	—	—	—	—	—		
	生活単元学習	—	—	—	—	—	—		
生	活	340	350	350	350	350	350		
国	語	68	70	105	105	105	105		
算	数	68	70	105	105	105	105		
音	楽	68	70	70	70	70	70		
図	画	工	作	68	70	70	70		70
体	育	34	35	35	35	35	35		
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35		
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35		
自	立	活	動	136	175	175	210		210
総	授	業	時	数	850	910	980		1015

(4) 重複障がい学級

Ⅳ課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考	
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	—	—	—	○給食指導は0.2(9分)×5日を『生活』の時間とする。	
	遊びの指導	—	—	—	—	—	—		
	生活単元学習	—	—	—	—	—	—		
生	活	306	315	315	315	315	315		
国	語	—	—	—	—	—	—		
算	数	—	—	—	—	—	—		
音	楽	68	70	70	70	70	70		
図	画	工	作	68	70	70	70		70
体	育	—	—	—	—	—	—		
特別の教科 道徳		4	4	4	4	4	4		
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35		
自	立	活	動	370	416	486	521		521
総	授	業	時	数	850	910	980		1015

2 道徳科指導計画

	1 年			2 年			3 年		
	主題名	内容項目	配当時間	主題名	内容項目	配当時間	主題名	内容項目	配当時間
4月	がっこう だいすき	よりよい学校生活 C(14)	1	どうとくが はじまるよ	※内容項目を限定しない	1	どうとくが始まるよ	※内容項目を限定しない	1
	きもちの よい せいかつ	節度・節制 A(3)	1	二年生になって	節度・節制 A(3)	1	あいさつ名人	礼儀 B(8)	1
				あいさつ月間	礼儀 B(8)	1	きらきらカード	よりよい学校生活 C(15)	1
5月	あかるい あいさつ	礼儀 B(8)	1	どうしてきまりが あるのかな	規則の尊重 C(10)	1	日曜日の公園で	相互理解・寛容 B(10)	1
	なかよくね	友情・信頼 B(9)	1	しょうかいします	よりよい学校生活 C(14)	1	道夫とぼく	公正、公平 C(12)	1
	よいことと わるいこと	善悪の判断 A(1)	1	角がついた かいじゅう	善悪の判断 A(1)	1	よごれた絵	正直、誠実 A(2)	1
	みんな じょうず	個性の伸長 A(4)	1	けんかをしたけど	友情・信頼 B(9)	1	ともだち屋	友情・信頼 B(9)	1
6月	みんな いきてる	生命の尊さ D(17)	1	おり紙の名人-よしざわ あきら	個性の伸長 A(4)	1	教えてあげる? 持ってあげる?	親切、思いやり B(6)	1
	かぼちゃの つる	節度・節制 A(3)	1	どきどきしたけど	親切、思いやり B(6)	1	やめられない	節度・節制 A(3)	1
	どうして こうなるのかな	規則の尊重 C(10)	1	ダンゴムシのまるちゃん	自然愛護 D(18)	1	マリーゴールド	勤労、公共の精神 C(13)	1
	きんのおの	正直、誠実 A(2)	1	もうすぐ八さい	生命の尊さ D(17)	1	生きている仲間	生命の尊さ D(18)	1
7月	かぞくと おはなし	家族愛 C(13)	1	ありがとうの手紙	感謝 B(7)	1	ヤゴきゅう出大作戦	自然愛護 D(19)	1
	あさがお	自然愛護 D(18)	1	クラスの大へんしん	よりよい学校生活 C(14)	1	目の前は青空	友情・信頼 B(9)	1
9月	いきているって	生命の尊さ D(17)	1	やめなさいよ	善悪の判断 A(1)	1	たてわりはんそうじ	相互理解・寛容 B(10)	1
	ありがとうが いっぱい	感謝 B(7)	1	およげない りすさん	公正、公平 C(11)	1	大切なものは何ですか	生命の尊さ D(18)	1
	やさしいひと、みつけた	親切、思いやり B(6)	1	お月さまとコロ	正直、誠実 A(2)	1	黄金の魚	節度・節制 A(3)	1
	あしたは えんそく	公正、公平 C(11)	1	黄色いベンチ	規則の尊重 C(10)	1	三人の仕事	勤労、公共の精神 C(13)	1
10月	ぼんたんと かんた	善悪の判断 A(1)	1	ぼくは まけない	努力と強い意志 A(5)	1	きまりのない国	規則の尊重 C(11)	1
	とりかえっこ	よりよい学校生活 C(14)	1	どうして うまくいかないのかな	個性の伸長 A(4)	1	三年元気組	個性の伸長 A(4)	1
	きゅうしょくとうばん	勤労、公共の精神 C(12)	1	おでこのあせ	勤労、公共の精神 C(12)	1	言わなきや	自律 A(1)	1
	わすれていること、なあい	礼儀 B(8)	1	雨ふり	公正、公平 C(11)	1	なおとからの しつもん	公正、公平 C(12)	1
11月	おふろそうじ	努力と強い意志 A(5)	1	なかよしだけど	礼儀 B(8)	1	モンたんとケロきち	正直、誠実 A(2)	1
	二わの ことり	友情・信頼 B(9)	1	くりのみ	親切、思いやり B(6)	1	とくじーのおまじない	感謝 B(7)	1
	ひしゃくぼし	感動、畏敬の念 D(19)	1	ぼくの かさぶた	生命の尊さ D(17)	1	ふろしき	伝統と文化の尊重 C(16)	1
	せかいの こどもたち	国際理解、親善 C(16)	1	もうすぐお正月	家庭生活の充実 C(13)	1	まわりを見つめて	感動、畏敬の念 D(20)	1
12月	これなら できる	家族愛 C(13)	1	黒ばんがにっこりするかな	勤労公共の精神 C(12)	1	マサラップ	国際理解、親善 C(17)	1
	にほんの あそび	伝統と文化の尊重 C(15)	1	きらきら	感動、畏敬の念 D(19)	1	親切がいっぱい	親切、思いやり B(6)	1
1月	はしのうえの おおかみ	親切、思いやり B(6)	1	お年玉をもらったけれど	節度・節制 A(3)	1	「わたしらしさ」をのぼすために	個性の伸長 A(4)	1
	ジャングルジム	公正、公平 C(11)	1	おせちのひみつ	伝統と文化の尊重 C(15)	1	学校のぶどう	よりよい学校生活 C(15)	1
	みんなであつかうものや ばしょ	規則の尊重 C(10)	1	日本のお米、せかいのお米	国際理解、親善 C(16)	1	ボールのきまり	規則の尊重 C(11)	1
2月	なわとびカード	正直、誠実 A(2)	1	空色の自転車	生命の尊さ D(17)	1	よわむし太郎	善悪の判断 A(1)	1
	「すき」からうまれた「そらまめくん」	個性の伸長 A(4)	1	すてきなえがお	正直、誠実 A(2)	1	漢字に思いをこめて	家族愛 C(14)	1
	やれば できるんだ	努力と強い意志 A(5)	1	ありがとうの絵	感謝 B(7)	1	ありがとうの気持ちをこめて	感謝 B(7)	1
3月	ちいさな ふとん	生命の尊さ D(17)	1	ぶらんこ	友情・信頼 B(9)	1	ヌチヌグスージ- 命の祭り	生命の尊さ D(18)	1
	みんな みんな、ありがとう	感謝 B(7)	1	こうさつびができた	努力と強い意志 A(5)	1	スーパーパティシエ物語	努力と強い意志 A(5)	1
	時間合計		34	時間合計		35	時間合計		35

	4 年			5 年			6 年		
	主題名	内容項目	配当時間	主題名	内容項目	配当時間	主題名	内容項目	配当時間
4月	道徳が始まるよ	※内容項目を限定しない	1	道徳が始まるよ	※内容項目を限定しない	1	道徳が始まるよ	※内容項目を限定しない	1
	目覚まし時計	節度、節制 A(3)	1	わたしは飼育委員	集団生活の充実C(16)	1	ぬくもり	個性の伸長 A(4)	1
	土曜日の学校	礼儀 B(8)	1	夢を実現するためには	努力と強い意志 A(5)	1	まどかさんからの手紙-子どもたちへ	よりよく生きる喜び D(22)	1
5月	「思いやり」って	親切、思いやり B(6)	1	流行おくれ	節度・節制 A(3)	1	大きな目標をもって-西山 麗	努力と強い意志 A(5)	1
	「正直」五十円分	正直、誠実 A(2)	1	道案内	親切、思いやり B(7)	1	なれなかったリレーの選手	節度、節制 A(3)	1
	絵はがきと切手	友情、信頼 B(9)	1	いこいの広場	自律 A(1)	1	子ども会のキャンプ	集団生活の充実 C(16)	1
	みんな、待っているよ	よりよい学校生活 C(15)	1	公園のきまりを作ろう	規則の尊重 C(12)	1	泣き虫	公正、公平 C(13)	1
6月	心のシーソー	善悪の判断 A(1)	1	みんな、おかしいよ!	相互理解、寛容 B(11)	1	この胸の痛みを	相互理解、寛容 B(11)	1
	学級会での出来事	相互理解、寛容 B(10)	1	ドッジボール対決	友情、信頼 B(10)	1	ロレンゾの友達	友情、信頼 B(10)	1
	生きているしるし	生命の尊さ D(18)	1	命の詩-電池が切れるまで	生命の尊さ D(19)	1	今度は、ぼくの番	親切、思いやり B(7)	1
	いのちをつなぐ岬	自然愛護 D(19)	1	一ふみ十年	自然愛護 D(20)	1	クジラとプラスチック	自然愛護 D(20)	1
7月	このままにしていたら	規則の尊重 C(11)	1	宇宙から見えたもの	感動、畏敬の念 D(21)	1	命の旅	生命の尊さ D(19)	1
	みんな同じだったら	個性の伸長 A(4)	1	自分の身は自分で守る	節度・節制 A(3)	1	世界人権宣言から学ぼう	規則の尊重 C(12)	1
9月	「まあ、いいか。」	節度、節制 A(3)	1	このままでいいのかな	正直、誠実 A(2)	1	気に入らなかった写真	自律 A(1)	1
	なみえさんへ	感謝 B(7)	1	あいさつって	礼儀 B(9)	1	手品師	正直、誠実 A(2)	1
	つまらなかった	相互理解、寛容 B(10)	1	友のしょうぞう画	友情、信頼 B(10)	1	昼休みのコートで	相互理解、寛容 B(11)	1
	わたしたちの校歌	よりよい学校生活 C(15)	1	健太の役割	集団生活の充実 C(16)	1	コスモスの花	友情、信頼 B(10)	1
10月	決めつけてないかな	公正、公平 C(12)	1	三十八億年の命	生命の尊さ D(19)	1	六年生の責任って?	よりよい学校生活 C(16)	1
	祭りだいこ	伝統と文化の尊重 C(16)	1	おばあちゃんからもらった命	感謝 B(8)	1	ここを走れば	規則の尊重 C(12)	1
	琵琶湖のごみ拾い	勤労、公共の精神 C(13)	1	祖母のりんご	家族愛 C(15)	1	礼儀正しいふるまい	礼儀 B(9)	1
	スーパーモンスターカード	善悪の判断 A(1)	1	ようこそ、菅島へ!	伝統と文化の尊重 C(17)	1	五十五年目の恩返し	感謝 B(8)	1
11月	雨のバスでいりゆう所で	規則の尊重 C(11)	1	真の看護を求めて-ナイチンゲール	真理の探究 A(6)	1	最後のおくり物	親切、思いやり B(7)	1
	泣いた赤おに	友情、信頼 B(9)	1	小さな国際親善大使	国際理解、親善 C(18)	1	マザー=テレサ	感動、畏敬の念 D(21)	1
	生き物と機械	生命の尊さ D(18)	1	クール・ボランティア	勤労公共の精神 C(14)	1	命のかがやき	生命の尊さ D(19)	1
	年賀状に書いたゆめ - 奥原希望	努力と強い意志 A(5)	1	「自分らしさ」を見つめよう	個性の伸長 A(4)	1	小川笠船	努力と強い意志 A(5)	1
12月	ちょっと待ってよ	公正、公平 C(12)	1	ブランコ乗りとピエロ	相互理解、寛容 B(11)	1	エルトゥールル号-友好の始まり	国際理解、親善 C(18)	1
	思いやりのかたち	親切、思いやり B(6)	1	だれもが幸せになれる社会を	公正、公平 C(13)	1	私には夢がある	公正、公平 C(13)	1
1月	花さき山	感動、畏敬の念 D(20)	1	うばわれた自由	自由と責任 A(1)	1	サバクトビバッタを追いかけて (昆虫学者・前野浩太郎)	真理の探究 A(6)	1
	梨の実-アンリ=ファーブル	正直、誠実 A(2)	1	千羽づる	正直、誠実 A(2)	1	「自由」って、何だろう	善悪の判断 A(1)	1
	空からの目線	個性の伸長 A(4)	1	お客さま	規則の尊重 C(12)	1	曲げわっぱから伝わるもの	伝統と文化の尊重 C(17)	1
2月	わたしの大切なもの	国際理解、親善 C(17)	1	「思いやり」って、何だろう	親切、思いやり B(7)	1	ぼくの名前呼んで	家族愛 C(15)	1
	おじいちゃんのごらく ごらく	生命の尊さ D(18)	1	水がわたる橋-通潤橋	感謝 B(8)	1	恋ちゃん-はじめての「みとり」	生命の尊さ D(19)	1
	ブラッドレーのせい求書	家族愛 C(14)	1	最後のコンサート - チェロ奏者・徳永兼一郎	生命の尊さ D(19)	1	「働く」って、どういうこと?	勤労、公共の精神 C(14)	1
3月	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	勤労、公共の精神 C(13)	1	今、自分がいいと思うものを - 切子作家・小川郁子	努力と強い意志 A(5)	1	「ありがとう」の気持ちを伝える	感謝 B(8)	1
	朝がくると	感謝 B(7)	1	アンパンマンがくれたもの	よりよく生きる喜び D(22)	1	一さいから百さいの夢	よりよく生きる喜び D(22)	1
	時間合計		35	時間合計		35	時間合計		35

1～6年 IV課程			
	教材名	内容項目	配当時間
4月	身近な決まりを守って、気持ちのよい生活をしよう	規則の尊重 節度・節制	1
5月			
6月			
7月	みんな生きてる	生命の尊さ	1
8月			
9月			
10月	友だちや先生となかよくしよう	友情・信頼 相互理解・ 寛容	1
11月			
12月			
1月	ありがとうがいっぱい	感謝 家族愛	1
2月			
3月			
時間合計			4

3 外国語活動指導計画

(1) 外国語活動の名称 ハロータイム

(2) 実施学年 小学部 I 課程 3年0名 (児童数0名 指導者数0名)
4年3名 (児童数3名 指導者数2名)

(3) 学習計画

①目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- i 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- ii 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
- iii 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

②年間指導計画

【第3学年】(35時間)

月	単元名	単元目標	学習活動	時間数
4	Hello! あいさつをして友だちになろう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界にはさまざまな言語があることに気付くとともに、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。 ・相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶を交わそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界のいろいろな国の挨拶を聞く。 ・音声を聞き、国旗と世界の子どもたちとを線で結ぶ。 ・ペアになって挨拶し、相手に伝わるように名前を言い合う。 <p>Hello. Hi. I'm (). Goodbye. See you.</p>	2
4・5	How are you? ごきげんいかが?	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やジェスチャーの大切さに気づき、感情や状態を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら、挨拶をしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞き、登場人物と様子を表すイラストを線で結ぶ。 ・それぞれのジェスチャーについて、どんなことを表しているかを知る。 ・児童同士で伝え方を工夫して、様子を尋ねたり、表情やジェスチャーをつけて答えたりする。 <p>How are you? I' m (happy). fine happy good sleepy hungry tired sad great</p>	3

5・6	How many? 数えてあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気付き、1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 ・相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の周りの任意の数字におはじきを置き、おはじきを置いている数字が発音されたら、おはじきを取る。 ・じゃんけんをし、その結果を表に○（勝ち）△（あいこ）×（負け）で記入する。 ・デジタル教材を視聴し、どの国の数の言い方か、□に番号を記入する。 ・デジタル教材の画面に映し出されるものについて、数を尋ねたり答えたりする。 ・好きな数だけりんごの色を塗り、児童同士でりんごの数を尋ね合う。 ・漢字の画数を尋ねたり答えたりして、好きな漢字を紹介し合う。 <p>How many ()? Yes. That's right. No. Sorry. Ball pencil crayon circle apple tomato</p>	4
6・7	I like blue. 好きなものをつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な考え方があることや、音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の虹を自由に塗り、自分の虹を完成させる。 ・デジタル教材を視聴し、世界の子どもの描く虹を見て、それぞれの違いに気付く。 ・音声を聞き、それぞれの登場人物が好きな色を選んで線で結ぶ。 ・音声を聞き、登場人物の好きなスポーツとそうでないスポーツの番号を表に記入する。 ・会話を聞き、登場人物の好きなものを○で囲む。 ・登場人物が好きかどうかを予想して○か△を書き、その予想が合っているかを確かめるために登場人物にDo you like～?と尋ねる。 ・表にあるものについて、友だちの好みを予想し、インタビューをして確かめ、その結果を□に記入する。 ・好きなものを言って自己紹介する。 <p>I like (). Do you like (). Yes, I do. / No, I don't. I don't like ().</p>	4

9	What do you like? 何がすき?	<ul style="list-style-type: none"> 日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りのものの言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 誌面の任意のイラスト上におはじきを置き、おはじきを置いている絵の語が発音されたら、おはじきを取る。 音声を聞き、それぞれの登場人物が好きなものを選んで線で結ぶ。 ペアで互いにどんな果物が好きかを予想して尋ね、分かったことを表に記入する。 デジタル教材を視聴し、登場人物が何が好きかを予想して、それを確認するために、What~do you like?と登場人物に尋ねる。 児童同士で好きなもの（食べ物、色など）を尋ね合い、表に記入する。 <p>What do you like? I like (). Tennis soccer food pizza steak grapes</p>	4
10	Alphabet アルファベットとなかよし	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 相手に伝わるように工夫しながら、自分の姓名の頭文字を伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を視聴し、さまざまな標示が何を表しているかを考えながら、アルファベットの大文字を知る。 アルファベットの大文字を自由に仲間分けし、カードを貼る。 自分や友だち、家族などの頭文字のカードをもらって貼る。 <p>(), please. Here you are. Thank you. You're welcome.</p>	4
11・12	This is for you. カードをおくろう	<ul style="list-style-type: none"> 日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を活用して、さまざまなシルエットを見てそれが何かを当てたり、さまざまな形の窓を開けて後ろに隠れているものが何かを当てたりする。 音声を聞き、聞いた形をさし示す。 デジタル教材を視聴し、世界にはさまざまなグリーティングカードがあることを知る。 欲しい形をやり取りする音声を聞き、誰がどの作品を作ったのかを考えて線で結ぶ。 どの色が欲しいか相手に尋ねながら、いろいろな色の形を集め、プレゼントするグリーティングカードを作る。 <p>What do you want? (), please. Here you are.</p>	5

1・2	What's this? これなあに？	<ul style="list-style-type: none"> ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ ・相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫眼鏡に映るものを見て、それが何かを当てるクイズ大会をする。 ・映像を視聴し、それが何かを当てる。 <p>What's this? Hint, please. It's (). That's right.</p>	4
2・3	Who are you? きみはだれ？	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、誰かと尋ねたり、それに答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。 ・絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように台詞をまねて言おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを聞いたり、絵本についての質問に答えたりする。 ・台詞を真似て言う。 <p>Are you ()? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (). Who am I? Hint, please.</p>	5

月	単元名	単元目標	学習活動	時間数
4	Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を視聴し、さまざまな挨拶の仕方を知り、気付いたことを□に記入する。 ・音声を聞いて、どの国の挨拶かを考え、□に番号を記入する。 ・相手の反応を確かめたり、ゆっくり話したりしながら友達と挨拶をし、友だちの名前と好きなものを表に記入する。 ・デジタル教材を視聴し、午前、午後、就寝前の英語での挨拶の仕方を知る。 ・音声を聞き、登場人物の名前や好きなものなどを聞き取って、□に記入する。 ・教室を歩いてペアになり、挨拶をして好きなものやことを伝え合い、相手について分かったことを表に記入する。 <p>Hello. Good [morning / afternoon / night]. I like (). Goodbye. See you.</p>	2
4・5	Let's play cards. 好きな遊びを 伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 ・相手に伝わるように工夫しながら、好きな遊びを尋ねたり、友達を自分の好きな遊びに誘おうとしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材で、日本や世界の子どもたちの遊びの様子を視聴し、分かったことを発表する。 ・絵カードを見ながら言う。 ・音声を聞き、登場人物と該当する遊びを線で結ぶ。 ・音声で天気と衣類について聞き、天気と衣類を線で結ぶ。 ・デジタル教材を視聴し、世界のさまざまな天気について分かったことを発表する。 ・音声で、国名と天気を聞き取り、□に天気の絵を描く。 ・どんな遊びをしたい友達が何人いるか尋ね合い、表に書く。 <p>How's the weather? It's [sunny / rainy / cloudy / snowy]. Let's (play cards). Yes, let's. / Sorry. Stand up. / Sit down. / Stop. Walk. / Jump. / Run. Turn around.</p>	4

5・6	I like Mondays. 好きな曜日は何かな？	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の同年代の子どもたちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日について尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の子どもたちの平日の放課後や週末の過ごし方を知る。 ・教室内を歩いて回りペアになって、学級でしたい遊びについて紹介し合い、表に記入する。 ・登場人物の子どもの一週間の予定を聞き、そのあとの曜日クイズに答える。 ・自分の一週間の予定について、曜日クイズを出し合う。 ・デジタル教材で、登場人物が曜日や遊びについてやり取りする様子を視聴し、分かったことを□に記入する。 ・教室を歩いてペアになり、相手の反応を確認したり、表現の工夫をしたりしながら自分と同じ曜日が好きな人を見つける。 <p>What's day is it? /It's (). Do you like ()? Yes, I do. /No, I don't. I like ().</p>	3
6・7	What time is it? 今、何時？	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や生活時間の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材の視聴を通して、登場人物がどの時刻に何をするか、時刻と日課を線で結ぶ。 ・デジタル教材を視聴し、時計を完成させ、時刻と日課を線で結ぶ。 ・登場人物の好きな時刻を聞き取り、時計を完成させる。 ・気に入っている時刻とその理由を伝え合う。 <p>What time is it? /It's (). How about you?</p>	4

9	Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を視聴し、文房具の言い方を知り、その文房具の数を数える。 ・指導者が誌面や身の回りの物について出すヒントを聞き、それが何かを答える。 ・音声で筆箱の中身の紹介を聞き、誰の筆箱かを考えて名前を書く。 ・デジタル教材を視聴し、世界の子供たちがかばんの中に持っている物を知り、自分たちの持ち物と比べて気付いたことを□に記入する。 ・ペアの一人が文房具カードを誌面に置いて自分の文房具セットを作り、相手の反応を確認したり、表現の工夫をしたりしながらそれを伝え、同じ文房具セットを作る。 ・身近な人のために文房具セットを作り、誰のためにどのようなセットを作ったかを紹介する。 <p>Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. I [have / don't have] (a pen). This is for you.</p>	4
10	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の小文字と、その読み方に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、アルファベットの文字についてクイズを出したり答えたりして伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材で、身の回りにある看板や標示を見て、アルファベットの小文字を知る。 ・絵カードや誌面の小文字を見ながら、歌やチャンツを歌ったり言ったりする。 ・誌面にある街のイラストからアルファベットの小文字を探し、文字クイズを出し合う。 ・音声を聞き、どの看板や標示かを考えて番号を書く。 ・五つの標示から一つ選び、ペアになって文字について尋ね合い、相手の標示を当てる。 ・10色から好きな色を選び、ペアになって文字について尋ね合い、相手の色を当てる。 <p>Look./ What's this?/ Hint, please. How many letters? /I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. /No, I don't. That's right./Sorry./Try again.</p>	4

11・12	<p>What do you want? ほしいものは何かな?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を視聴し、世界の市場の様子を見てそれぞれの国の違いに気付く。 ・リズムよくチャンツを言う。 ・おはじきを置いている絵の語が発音されたら、おはじきを取る。 ・登場人物が自分のフルーツパフェの中身を紹介するのを聞き、線で結ぶ。 ・果物カードをやり取りして、カードをパフェ台紙に貼り、パフェを作る。 ・デジタル教材を視聴し、イラストと文字を線で結ぶ。 ・相手の反応を確かめながら食べ物カードのやり取りをし、ピザを作るための具材を集める。グループで考えたオリジナルピザを紹介する。 <p>What do you want? I want (), please. How many? (), please. Here you are. Thank you.</p>	5
1・2	<p>This is my favorite place. お気に入りの場所をしょうかいしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所に案内したり、その場所について伝え合おうとしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者が言う教室名を聞き、誌面にある教室を指さす。 ・教室名に慣れ親しんだあと、音声で道案内を聞き、どの教室かを考えて発表する。 ・音声を聞き、登場人物と教室イラストを線で結ぶ。 ・デジタル教材を視聴し、外国と日本の小学校の違いなど、気付いたことを□に記入する。 ・友だちにインタビューし、誌面にある教室が好きな友達の名前を□に記入する。 ・相手の反応を確かめながら校内の好きな場所について案内したり紹介したりして、ペアで伝え合う。 ・デジタル教材を視聴し、道案内の仕方に出会う。 <p>Go straight. Turn [right / left]. Stop. This is (the music room). This is my favorite place. Why? I like (music).</p>	4

2・3	This is my day. ぼく・わたしの一日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむ。 ・相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短いまとまりのある話を聞いて、おおよその内容をつかむ。 ・絵本を参考に、声に表情をつけて読むなどの工夫をしながら、児童が自分の生活を紹介する。 ・話を聞きながら頷いて反応するなどして、おおよその内容がわかったことを発表者に伝える。 <p>I wake up (at 6:00). I have breakfast (at 7:00). I go to school./ I go home.</p>	5
-----	------------------------------	--	--	---

4 総合的な学習の時間

(1) 総合的な学習の時間の名称 「いきいきタイム」

(2) 総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていく脂質・能力を次の通り育成することを目指す。

- ①学校生活や身近な社会における様々な事柄に触れ、よりよく生活するために必要な知識や技能を身に付ける。
- ②探究的な学習の中に課題を見つけ、よく考えて課題を解決し、学んだことを表現することができるようにする。
- ③探究的な学習において自分や相手を認めながら、主体的に取り組むとともに、積極的に学校生活や身近な社会に参加しようとする態度を養う。

(3) 実施学年・時間数

学年及び課程と児童数、指導者数	時間数	学習活動を行う方法
3年 I課程 児童0名、指導者0名 4年 I課程 児童3名、指導者2名 5年 I課程 児童1名、指導者1名 6年 I課程 児童4名、指導者2名	70時間	【授業形態】 個別・学年別・グループ別 【学校外施設の利用】 校外学習見学先

(4) 学習計画

年間指導計画

3年

月	題材名	学習内容	時間数	授業形態
前期 (4～9月)	○タブレット型端末の使い方を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット型端末の基本的な使い方を学習する。 ・ローマ字表を見ながら、ローマ字打ちを練習する。 ・インターネットを使う際のルールやマナーを学習する。 	22	個別
	○社会見学について調べよう(事前事後)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会見学について期日、日程、見学地などを調べ、しおりにまとめる。 ・見学後、学習したことをまとめる。 	12	グループ
後期 (10～3月)	○タブレット型端末で調べてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用して、興味のあることについて調べる。 	10	個別
	○ドリフェスに向けて取り組もう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割を知り、練習に取り組む。 	18	グループ
	○調べたことをまとめてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味のあることについて、調べた結果をまとめる。 	8	個別

4年

月	題材名	学習内容	時間数	授業形態
前期 (4～9月)	○タブレット型端末の使い方覚えよう	・タイピングの練習をしたり、Wordで短い文章を打ったりする。	12	個別
	○別府の食べ物について調べよう	・インターネットを利用して、大分県や別府市の郷土料理について調べてまとめる。	10	個別
	○社会見学について調べよう(事前事後)	・社会見学について期日、日程、見学地などを調べ、しおりにまとめる。 ・見学後、学習したことをまとめる。	12	グループ
後期 (10～3月)	○別府の食べ物を見学して作ってみよう	・路線バスなどで現地を見学する。 ・分かったことをもとに、学校で作ってみる。 ・学習したことを1枚の紙にまとめる。	8	4年
	○ドリフェスに向けて取り組みよう	・自分の役割を知り、練習に取り組む。 ・「十歳を祝う会」に向けて、教師と一緒にKeynoteで成長記録を作る。	18	グループ
	○十歳を祝う会をしよう	・十歳を祝う会の準備や式の実際を通して、自分の成長を振り返り、実感する。	10	4年

5年

月	題材名	学習内容	時間数	授業形態
前期 (4～9月)	○児童会について知り、仕事の準備をしよう	・児童会の仕事内容を確認する。 ・どんな小学部にしたいか考える	4	グループ
	○ICT機器を活用しよう	・自分の好きなことや学習したことなどを、ロイロノートやKeynoteを使ってまとめてみる。	5	個別
	○別府の観光について調べよう(例 別府八湯、地獄めぐりなど)	・画像の貼り付け方、アニメーションや効果音の付け方を知る。 ・インターネットや旅行雑誌などを使って、全国的に有名な観光資源について調べてまとめる。	8	個別
	○社会見学に行こう(事前事後)	・社会見学の見学地について調べ、しおりにまとめ、質問事項などを考える。 ・見学後、学習したことをまとめる。	7	グループ
	○修学旅行に行こう(事前)(7・9月)	・しおりやプレゼンを見て、行先や行程を知る。 ・事前に質問を考え、路線バスを使って現地に行き調べて質問したりする。	10	グループ

後期 (10～3月)	○修学旅行に行こう (事後)(10・11月) ○ドリフェスに向けて取 り組もう ○別府の観光地について 調べたことを発表しよ う	・しおりに感想をまとめたり動画を編集 したりする。	4	グループ
		・自分の役割を知り、練習に取り組む。	18	グループ
		・調べた内容を基に、ロイロノートや Keynoteでプレゼンを作る。 ・児童集会などで発表する。	14	個別

6年

月	題材名	学習内容	時間数	授業形態
前期 (4～9月)	○児童会について考えよ う ○将来の自分について考 えよう ○別府の伝統文化につい て調べよう(例 竹工 芸、文化財、地踊り、 地域の伝統行事など) ○社会見学について調べ よう(事前事後) ○修学旅行に行こう (事前)(7・9月)	・児童会役員の仕事内容を確認する。 ・どんな小学部にしたいか考える。	4	グループ
		・仕事図鑑やパソコンで仕事の内容につ いて調べ、仕事の内容について知る。 ・中学部や高等部などの実習の発表を聞 いたり、インタビューしたりして将来 について考える。 ・調べたことをまとめ、将来の自分につ いて、まとめる。	5	個別
		・別府市の伝統文化について、インター ネットや書籍などを使って調べる。	8	個別
		・社会見学の見学地について調べ、しお りにまとめ、質問事項などを考える。 ・見学後、学習したことをまとめる。	7	グループ
		・しおりやプレゼンを見て、行先や行程 を知る。 ・事前に質問を考え、路線バスを使って 現地に行って調べたり質問したりす る。	10	グループ
後期 (10～3月)	○修学旅行に行こう (事後)(10・11月) ○ドリフェスに向けて取 り組もう ○別府の伝統文化につい て、調べたことを発表 しよう ○送る会で発表するプレ ゼンを作ろう ○中学部のことを知ろう	・しおりに感想をまとめたり動画を編集 したりする。	4	グループ
		・自分の役割を知り、練習に取り組む。	18	グループ
		・調べた内容を基に、Keynoteや PowerPointでプレゼンを作る。 ・児童集会などで調べたことを発表す る。	4	個別
		・在校生やお世話になった先生、保護者 に見せる小学部生活の歩みをKeynote やPowerPointで作る。	5	個別
		・中学部で学ぶことなど知りたいことを インタビューしたり、見学をしたりす る。 ・進学に向けての準備をする。	5	6年

5 学級活動

	1年		2年		3年	
	題材名	配当時間	題材名	配当時間	題材名	配当時間
4月	新しい学級	3	新しい学級 新転入生を迎える会に向けて	2 2	新しい学級 新転入生を迎える会に向けて	2 2
5月	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1
6月	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3
7月	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1
8月						
9月	新しい学期 人権・平和学習	2 1	新しい学期 人権・平和学習	2 1	新しい学期 人権・平和学習	2 1
10月	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1
11月	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2
12月	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1
1月	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1
2月	人権・平和学習 防災学習事前	1 1	人権・平和学習 防災学習事前	1 1	人権・平和学習 防災学習事前	1 1
3月	お別れ会の準備をしよう 一年間を振り返って	2 1	お別れ会の準備をしよう 一年間を振り返って	2 1	お別れ会の準備をしよう 一年間を振り返って	2 1
	時間合計	34	時間合計	35	時間合計	35

	4年		5年		6年	
	題材名	配当時間	題材名	配当時間	題材名	配当時間
4月	新しい学級 新転入生を迎える会に向けて	2 2	新しい学級 新転入生を迎える会に向けて	2 2	新しい学級 新転入生を迎える会に向けて	2 2
5月	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1	みんなと仲良くなるろう 人権・平和学習	3 1
6月	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3	環境学習 七夕集会の準備をしよう	1 3
7月	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1	楽しい夏休み 防災学習事前	1 1
8月						
9月	新しい学期 人権・平和学習	2 1	新しい学期 人権・平和学習	2 1	新しい学期 人権・平和学習	2 1
10月	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1	ドリフェスに向けて ドリフェスの案内状を描こう	2 1
11月	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2	ドリフェスの思い出 防災学習事前 交流会の準備をしよう	1 1 2
12月	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1	人権・平和学習 クリスマス会の準備をしよう もうすぐ冬休み	1 1 1
1月	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1	新しい学期 バス・給食感謝の会の準備をしよう	2 1
2月	人権・平和学習 防災学習事前	1 1	人権・平和学習 防災学習事前	1 1	人権・平和学習 防災学習事前	1 1
3月	お別れ会の準備をしよう 一年間を振り返って	2 1	お別れ会の準備をしよう 一年間を振り返って	2 1	思い出の作品を作ろう 一年間を振り返って	2 1
	時間合計	35	時間合計	35	時間合計	35

6 クラブ活動

クラブの名称	年間指導計画の概要	年間実施計画	備考
あそびクラブ (4～6年)	<p>○異年齢集団の活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図ることをねらいとする。</p> <p>○集団で楽しめる遊びを選択し、児童の実態に応じて決定する。</p>	<p>前期(4)後期(5) 【体育的活動】 おにごっこ・かくれんぼ など 【文化的活動】 アイロンビーズ・すごろく など</p>	<p>活動内容については、児童の実態や体調を考慮し、必要に応じてグループ分けを行い、実施する。 ※5月から2月の最終火曜日</p>

7 児童会活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計	
活動内容	<p>新転入生を迎える会 (1)</p> <p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>集会活動 (1) (全校集会)</p>	<p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>七夕集会 (1)</p> <p>集会活動 (1) (全校集会)</p>		<p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>クリスマス会 (1)</p> <p>集会活動 (1) (全校集会)</p>	<p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>給食感謝の会 ※給食時</p> <p>バス感謝の会 ※朝会時</p> <p>集会活動 (1) (児童集会)</p>	<p>6年生を送る会 (1)</p> <p>集会活動 (1) (児童集会)</p>		
配当時間	2	1	1	2	0	1	1	1	2	1	1	2	15	

9 自立活動

(1) 目標

教育活動全体及び時間の指導を通して、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。また、心身の調和的発達を培いながら、児童それぞれにとっての自立と社会参加を目指す。

(2) 指導方針

- ①児童の実態を的確に把握し、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付け個別の指導計画を作成して、系統的な指導をできるようにする。その際、個々の児童の人間として調和のとれた育成を目指すように努める。
- ②障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて適切に行う。特に、自立活動の時間における指導は、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動と密接な関連を保ち、個々の児童の障がいの状態や特性及び心身の発達段階等を的確に把握して、適切な指導計画の下に行うように配慮する。
- ③重複障がい児童のうち、障がいの状況により特に必要がある場合には、各教科、特別の教科道徳、外国語活動若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科、外国語活動若しくは総合的な学習の時間に替えて、自立活動を主として行う。

(3) 指導計画

- ①個別の指導計画を作成し、指導を行い、評価・改善をする。
 - ア個別の指導計画の作成における留意点
 - ・実態把握は、長所や得意なことを含めて行う。収集した情報は、個人情報の保護に留意する。
 - ・指導目標の達成に向けて、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付けて、具体的な指導内容を設定する。
 - イ指導内容の設定における留意点
 - ・児童が、主体的に取り組む内容にする。
 - ・児童が、学習上又は生活上の困難を改善・克服の意欲を喚起する内容にする。
 - ・児童の発達の進んでいる側面を更に伸ばす内容にする。
 - ・児童が、活動しやすいように自ら環境を整えたり、必要に応じて周囲の人に支援を求めたりすることができるような内容にする。
 - ・児童が、自己選択や自己決定をすることができるような内容にする。
 - ・児童が、自立活動の学習の意味を将来の自立や社会参加に必要な脂質・能力との関係において理解し、取り組める内容にする。
 - ウ評価における留意点
 - ・児童の学習状況を学期末に適切に評価し、個別の指導計画や具体的な指導の改善に生かすように努める。

②指導時間数

「Ⅲ小学部 I 形態別授業時数」の頁参照。

③指導形態

指導目標を達成する上で、個別指導又は集団を構成して指導するかは効果的な方を選択する。

(4) 指導上の配慮事項

- ①自立活動の指導は、全教師の協力の下に効果的に行われるようにする。
- ②児童の障がいの状態により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして適切な指導ができるようにする。
- ③児童の指導の継続性を確保するため、個別の指導計画を活用したり、教職員間で引継ぎを行ったりする。

1.0 交流及び共同学習

(1) 学校間での交流及び共同学習

- ①目的 ・地域の小学校との交流及び共同学習を通して、児童の経験を広め、社会性を養い、好ましい人間関係を育成する。
 ②年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回あたりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
全	17名	11月	1時間	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介やゲームを楽しむ、他校の児童との交流を体験する。 ※その年の児童の実態に応じて、学校間で直接交流か間接交流かを相談して決定する。	別府市立鶴見小学校	3年	本校実施の場合なし

(2) 居住地区での交流及び共同学習

- ①目的 ・居住地域の友だちと知り合い触れあいがら、お互いの存在を認め合い、かかわりを深めることができるようにする。
 ・居住地域の友だちと一緒に学習をすることで多人数での授業を体験し、児童の経験を広め積極的な態度を育てる。

②年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回あたりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
3年	重複障がい学級 1名	7月 10月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域の授業へ参加し集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して同学年の子どもたちと関わる。 状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。 	別府市立 亀川小学校	3年	1名
4年	単一障がい学級 1名	7月 10月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域の授業へ参加し集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して同学年の子どもたちと関わる。 状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。 	別府市立 山の手小学校	4年	1名
5年	重複障がい学級 1名	9月 11月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域の授業へ参加し集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して同学年の子どもたちと関わる。 状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。 	別府市立 朝日小学校	5年	1名
6年	単一障がい学級 1名	7月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域の授業へ参加し集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して同学年の子どもたちと関わる。 状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。 	別府市立 南立石小学校	6年	1名
6年	重複障がい学級 1名	7月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域の授業へ参加し集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して同学年の子どもたちと関わる。 状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。 	別府市立 南立石小学校	6年	1名

IV 中学部

1 指導の形態別授業時数

- (1) 単一障がい学級 肢体不自由 I 課程
 単一障がい学級 病弱 I 課程
 重複障がい学級 肢体不自由・病弱 I 課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科	国語	140	140	105	○保健体育の時間を減じて、自立活動の時間に充てる。 ○自立活動における時間の指導は、35時間を基本として生徒の実態に応じて総合的な学習の時間を利用し、適切な時間を配時して指導する。
	社会	105	105	140	
	数学	140	105	140	
	理科	105	140	140	
	音楽	45	35	35	
	美術	45	35	35	
	保健体育	70	70	70	
	技術・家庭	70	70	35	
	外国語	140	140	140	
特別の教科 道徳		35	35	35	
総合的な学習の時間		35～50	35～70	35～70	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		35～50	35～70	35～70	
総授業時数		1015	1015	1015	
選択教科		—	—	—	

- (2) 重複障がい学級 II 課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	-	-	-	
	遊びの指導	-	-	-	
	生活単元学習	-	-	-	
	作業学習	-	-	-	
国語	105	105	105		
社会	105	105	105		
数学	105	105	105		
理科	105	105	105		
音楽	70	70	70		
美術	35	35	35		
保健体育	70	70	70		
職業・家庭	70	70	70		
外国語	105	105	105		
特別の教科 道徳	35	35	35		
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		125	105	105	
総合的な学習の時間		50	70	70	
総授業時数		1015	1015	1015	

(3) 重複障がい学級 III課程

指導の形態		1 年	2 年	3 年	備 考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	
	遊びの指導	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	
国	語	105	105	105	
社	会	70	70	70	
数	学	105	105	105	
理	科	70	70	70	
音	楽	70	70	70	
美	術	70	70	70	
保 健	体 育	70	70	70	
職 業	・ 家 庭	70	70	70	
外 国	語	—	—	—	
特別の教科	道徳	35	35	35	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自 立	活 動	245	245	245	
総合的な学習の時間		70	70	70	
総 授 業 時 数		1015	1015	1015	

(4) 重複障がい学級 IV課程

指導の形態		1 年	2 年	3 年	備 考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	210	210	210	日常生活の指導に充てる時間は、次のように計画する。 朝の健康観察 5分×5日 係の仕事 15分×5日 朝の会 10分×5日 排泄指導 15分×5日 歯磨き指導 10分×5日 帰りの会 5分×5日 IV課程の音楽、美術以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で扱う。 特別の教科道徳の内容は、教育活動全体を通して行う。
	遊びの指導	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	
国	語	0	0	0	
社	会	0	0	0	
数	学	0	0	0	
理	科	0	0	0	
音	楽	70	70	70	
美	術	35	35	35	
保 健	体 育	0	0	0	
職 業	・ 家 庭	0	0	0	
外 国	語	0	0	0	
特別の教科	道徳	0	0	0	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自 立	活 動	595	595	595	
総合的な学習の時間		70	70	70	
総 授 業 時 数		1015	1015	1015	

2 道徳科指導計画

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4月	サッカーの漫画を描きたい	希望、勇気、克己A(4)	1	おじさん役と私	向上心、個性A(3)	1	相撲を世界に	希望、勇気、克己A(4)	1
	人のフリみて	思いやり、感謝B(6)	1	おばちゃんのかれた“おまじない”	勤労C(13)	1	世界一のロッカールーム	よりよい学校生活C(15)	1
	“村人B”には……	よりよい学校生活C(15)	1	挨拶は言葉のスキンシップ	礼儀B(7)	1	あるレジ打ちの女性	勤労C(13)	1
5月	「愛情貯金」をはじめませんか	礼儀B(7)	1	初心	希望、勇気、克己A(4)	1	使い手を驚かせて魅了する	伝統と文化C(17)	1
	さかなのなみだ	公正、公平C(11)	1	五月の風-カーナー	自主、自律A(1)	1	違うんだよ、健司	友情、信頼B(8)	1
	言葉の向こうに	相互理解、寛容B(9)	1	五月の風-ミカー	友情、信頼B(8)	1	卒業文集最後の二行	公正、公平C(11)	1
6月	葉っぱ切り絵で見た道	向上心、個性A(3)	1	リスペクト アザース	公正、公平C(11)	1	命のトランジットピザ	国際理解、貢献C(18)	1
	ばあば	生命の尊さD(19)	1	名乗り出なかつた友	思いやり、感謝B(6)	1	エリカ-奇跡のいのち-	生命の尊さD(19)	1
	木の声を聞く	自然愛護D(20)	1	戦争を取材する	真理の探究、創造A(5)	1	私も高校生	自主、自律A(1)	1
	疾走、自転車ライダー	節度、節制A(2)	1	時を越えて-豊野で生まれたさすな-	国際理解、貢献C(18)	1	ジコチュウ	相互理解、寛容B(9)	1
7月	門掃き	社会参画、公共の精神C(12)	1	父の決意	生命の尊さD(19)	1	No Charity, but a Chance!	社会参画、公共の精神C(12)	1
	使っても大丈夫?	遵法精神、公德心C(10)	1	和樹の夏祭り	郷土の伝統C(16)	1	新しい夏のはじまり	向上心、個性A(3)	1
9月	ソウタとミオ	友情、信頼B(8)	1	他人の靴を履いてみる	相互理解、寛容B(9)	1	稲むらの火	郷土の伝統C(16)	1
	私らしさって?	自主、自律A(1)	1	ヨシト	公正、公平C(11)	1	命の大切さ	公正、公平C(11)	1
	震災を乗り越えて-復活した郷土芸術-	郷土の伝統C(16)	1	ネット将棋	自主、自律A(1)	1	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	友情、信頼B(8)	1
	どうして?	公正、公平C(11)	1	樹齢七千年の杉	感動、畏敬の念D(21)	1	カラフルな世界で	向上心、個性A(3)	1
10月	さよなら、ホストファミリー	伝統と文化C(17)	1	自分の弱さと戦え	よりよく生きるD(22)	1	二通の手紙	遵法精神、公德心C(10)	1
	違いを乗り越えて	国際理解、貢献C(18)	1	小さな工場の大きな仕事	勤労C(13)	1	世界を動かした瞳	よりよく生きるD(22)	1
	バスと赤ちゃん	思いやり、感謝B(6)	1	上勝から世界を変える	自然愛護D(20)	1	電車の中で	思いやり、感謝B(6)	1
	三人の乗客	相互理解、寛容B(9)	1	美しい鳥取砂丘	遵法精神、公德心C(10)	1	失った笑顔を取り戻す	勤労C(13)	1
11月	あらゆるものに神は宿っている	自然愛護D(20)	1	行動する建築家 坂 茂	社会参画、公共の精神C(12)	1	海のごみは「まちなか」で生まれる	社会参画、公共の精神C(12)	1
	あったほうがいい?	社会参画、公共の精神C(12)	1	夜のくだもの屋	思いやり、感謝B(6)	1	「川端」のある暮らし	自然愛護D(20)	1
	ふれあい直売所	遵法精神、公德心C(10)	1	アフガニスタンの人々と共に	国際理解、貢献C(18)	1	ちょっと寄り道を-研究者・真鍮取組-	真理の探究、創造A(5)	1
	あふれる愛	生命の尊さD(19)	1	制服は誰のもの	よりよい学校生活C(15)	1	町内会デビュー	自主、自律A(1)	1
12月	iPS細胞で難病を治したい	真理の探究、創造A(5)	1	命を見つめて-猿渡龍さんの六百四十六日-	生命の尊さD(19)	1	親友と語り合った「孤独の解消」	相互理解、寛容B(9)	1
	その声は	家族愛C(14)	1	行く年、来る年	伝統と文化C(17)	1	独りを慎む	節度、節制A(2)	1
1月	ゆうへー生きていてくれてありがとう-	生命の尊さD(19)	1	コトコの涙	相互理解、寛容B(9)	1	マナーってなんだろう	礼儀B(7)	1
	旗	友情、信頼B(8)	1	マークはなんのために?	社会参画、公共の精神C(12)	1	星空を届けたい	感動、畏敬の念D(21)	1
	裏庭での出来事	自主、自律A(1)	1	最後のパートナー	生命の尊さD(19)	1	本とペンで世界を変えよう	国際理解、貢献C(18)	1
2月	おじさんの100ドル	国際理解、貢献C(18)	1	避難所にて	節度、節制A(2)	1	生きてこそ-石井筆子の生涯-	よりよく生きるD(22)	1
	オーロラ-光のカーテン-	感動、畏敬の念D(21)	1	砂漠のサバイバル	遵法精神、公德心C(10)	1	塩むすび	思いやり、感謝B(6)	1
	オアシスの老人	向上心、個性A(3)	1	足袋の季節	よりよく生きるD(22)	1	一冊のノート	家族愛、家庭生活の充実C(14)	1
	私は清掃のプロになる	勤労C(13)	1	恋する涙	友情、信頼B(8)	1	キラー・ゼブラと呼ばれて	遵法精神、公德心C(10)	1
3月	「肝心」のパスガイド	郷土の伝統C(16)	1	包む	伝統と文化C(17)	1	サトシの一票	社会参画、公共の精神C(12)	1
	いつわりのバイオリン	よりよく生きるD(22)	1	きいちゃん	家族愛C(14)	1	臓器提供	生命の尊さD(19)	1
	時間合計		35	時間合計		35	時間合計		35

3 総合的な学習の時間

【I 課程】

(1) 総合的な学習の時間の名称 「共に学び共に生きる」

(2) 総合的な学習の時間の目標

- ・ 社会生活に対して視野を広げ、よりよく生活するための必要な知識や技能を身に付ける。
- ・ 探究的な学習の中に課題を見つけ、集めた情報を整理・分析して、学んだことをまとめて表現することができるようになる。
- ・ 探究的な学習において互いの良さを認め合い、協調しながら主体的に取り組むとともに、積極的に社会に参加しようとする態度を養う。

(3) 実施学年

学年及び生徒数、指導者数	単位数（時間数）	学習活動を行う方法
第1学年 生徒数1名 指導者数1名 第2学年 生徒数10名 指導者数6名 第3学年 生徒数1名 指導者数1名	第1学年(50時間) 第2・3学年(70時間)	【授業形態】 学部・学年別・クラス・個別 【学校外施設の利用】 校外学習・職場体験など

※事前・事後学習は「総合的な学習の時間」に行い、当日は「特別活動」「行事」で行う。

(4) 学習計画

月	題材名	学習内容	時数		
			1年	2年	3年
4	新入生をむかえよう	○活動を理解し、積極的に参加する。 また、参加者のみんなで楽しむための工夫をする。	2	4	4
5～7	将来と職業に関する学習をしよう	○時間いっぱい作業に取り組む。	4	6	6
6	防災について考えよう	○避難体験などを通して、災害時に取るべき行動や、準備しておくこと等を考え、防災について知識を深める。	1	1	1
	【2年】【3年Ⅰ・Ⅱ課程】 校外学習に行こう（マナー学習）（事前・事後）	○公共の場所を利用する際のマナーやルールを学習し、実際に体験する中で、知識を深める。		4	4
7	お楽しみ会の準備	○みんなが楽しむことができるような活動を考えたり、計画したりする。	4	4	4
9～12	将来と職業に関する学習をしよう	○時間いっぱい作業に取り組む。	6	6	6
9	【1年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう	○行き先を知り、見学先について調べたり、めあてや計画を立てたりして、見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。	4		
	働くことについて考えよう	○興味のある職業について調べたり、将来について考えたりする。（1年） ○希望する職業について調べたり、将来について考えたりする。（2年） ○職場体験の実習先について調べたり、将来について考えたりする。（3年）	4	3	3
10	別支ドリームフェスティバルの準備をしよう	○自分の役割や活動を理解し、積極的に参加する。 また、参加者のみんなで楽しむための工夫をする。	8	8	8
	【2年】【3年Ⅰ・Ⅱ課程】 校外学習に行こう	○行き先を知り、見学先について調べたり、めあてやスケジュールを立てたりして、見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。 ○余暇の過ごし方について学ぶ。		4	4

11	【2年・3年】職場見学、職場体験実習に行こう（事前・事後）	○職場見学、職場体験実習に向けて、実習先や日程を知り、調べ学習をしたり、めあてを決めたりして、意欲を持つ。 ○事後のまとめをし、発表する。		6	6
	防災について考えよう	○地震時の避難について、調べ学習を通し気を付けることを知り、避難訓練に生かす。	1	1	1
12	お楽しみ会の準備	○みんなが楽しむことができるような活動を考えたり、計画したりする。	4	4	4
1～3	将来と職業に関する学習をしよう	○時間いっぱい作業に取り組む。	4	6	4
1	防災について考えよう	○火砕流について調べ、避難時に気を付けることを考え、避難訓練に生かす。	1	1	1
	郷土について知ろう	○別府の伝統文化や食文化などについて調べて、発表しあう。（1年） ○大分の伝統文化や食文化などについて調べて、発表しあう。（2年） ○大分の産業について調べて、発表しあう。（3年）	3	4	4
	【2年】校外学習に行こう	○公共交通機関の運航時刻をインターネットで調べ、1日のスケジュールを立てる。 ○ICカードを使った公共交通機関の利用方法を知る。 ○美術館等の公共施設の利用をする。		4	
2	【3年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう	○公共交通機関の運行時刻の調べ、時間内に戻ってこれるスケジュールを立てる。 ○ICカードを使って公共交通機関を利用する。 ○余暇の過ごし方について学ぶ。			4
2～3	【1・2年】将来について考えよう 【3年】卒業にむけて	○高等部の先輩や先生に話を聞き、高等部の就職や進学への考え方を知る。（1・2年） ○卒業に向けて、3年生として何をすべきかを考え、計画し、準備する。（卒業制作・式練習）（3年）	1	1	4
	3年生を送る会の準備をしよう	○分担した役割を果たし、3年生へのメッセージを考える。（1・2年） ○学部の友達や先生に感謝を伝える。（3年）	3	3	2

【Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程】

(1) 総合的な学習の時間の名称 「ふれあい学習」

(2) 総合的な学習の時間の目標

- ・ 社会生活に対して視野を広げ、よりよく生活するための必要な知識や技能を身に付ける。
- ・ 探究的な学習の中に課題を見つけ、集めた情報を整理・分析して、学んだことをまとめて表現することができるようになる。
- ・ 探究的な学習において互いの良さを認め合い、協調しながら主体的に取り組むとともに、積極的に社会に参加しようとする態度を養う。

(3) 実施学年

学年及び生徒数、指導者数	単位数 (時間数)	学習活動を行う方法
第1学年Ⅱ課程 生徒数1名 指導者数1名 Ⅲ課程 生徒数1名 指導者数1名 第2学年Ⅲ課程 生徒数1名 指導者数1名 Ⅳ課程 生徒数1名 指導者数1名 第3学年Ⅱ課程 生徒数3名 指導者数2名 Ⅲ課程 生徒数3名 指導者数3名 Ⅳ課程 生徒数2名 指導者数2名	第1学年 Ⅱ課程(50時間) ⅢⅣ課程(70時間) 第2・3学年(70時間)	【授業形態】 学部・学年別・クラス・個別 【学校外施設の利用】 校外学習・職場体験など

※事前・事後学習は「総合的な学習の時間」に行い、当日は「特別活動」「行事」で行う。

(4) 学習計画

月	題材名	学習内容	時数				
			1年Ⅱ	1年Ⅲ	3年Ⅱ	2・3年Ⅲ	2・3年Ⅳ
4~7	ALTと学習しよう	○ALTとの学習をとおして外国の言葉や歌と親しみ、体験を広げる。			4	4	4
4	新入生を迎えよう	○活動を理解し、積極的に参加する。 ○参加者のみんなで楽しむための工夫をする。	2	2	4	4	4
4~5	学校について知ろう	○校内を散策し、校内の施設の様子や学校を支えている人について知る。			4	2	4
5~7	将来と職業に関する学習をしよう	○手順を覚え、丁寧に作業に取り組む。 ○教師や家族など身近な大人に仕事を選んだ理由や生き方についてインタビューをする。	4	4	6	4	
6	防災について考えよう	○避難体験などを通して、災害時に取るべき行動や、準備しておくこと等を考え、防災について知識を深める。 ○避難体験などを通して、災害時に適切な行動をしたり、非常食を食べたりして、災害時に備える。	1	1	1	1	1
	【3年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう (マナー学習) (事前・事後)	○公共の場所を利用する際のマナーやルールを学習し、実際に体験する中で、知識を深める。				4	
7	自分の将来について考えよう	○いろいろな仕事を調べたり、経験したりして自分の興味のある仕事を見つける。 ○高等部を見学したり、メンテナンス技能検定を体験したりして、将来に必要な力について考える。			2	2	4
	お楽しみ会の準備	○みんなが楽しむことができるように考えたり、計画したりする。	4	4	4	4	4

9~12	ALTと学習しよう	○ALTとの学習をとおして外国の言葉や歌と親しみ、体験を広げる。		4		4	4
9~12	将来と職業に関する学習をしよう	○時間いっぱい作業に取り組む。 ○進路講話や調べ学習を通し、福祉サービスや卒業後の進路について知る。	4	4	6	4	
9	【1年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう	○行き先を知り、見学先について調べたり、めあてや計画を立てたりして見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。	4				
	【1~3年Ⅲ課程】校外学習に行こう（事前・事後）	○行き先を知り、見学先について調べ、めあてを立てたり計画を立てたりして、見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。		4		4	
9~10	自分の好きなことを紹介しよう（課題探求活動）	○調べ学習や体験を通し、興味のある職業や関心のある活動を見つける。（1年） ○自分の好きなことや興味のある職業について調べ、発表する（2・3年）	6	6	3	2	4
10	別支ドリームフェスティバルの準備をしよう	○自分の役割や活動を理解し、積極的に参加する。	8	8	8	8	8
	【3年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう	○行き先を知り、見学先について調べたり、めあてやスケジュールを立てたりして、見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。 ○余暇の過ごし方について学ぶ。			4		
	【2・3年Ⅳ課程】校外学習に行こう（事前・事後）	○行き先や行き方を知り、めあてを立てたり計画を立てたりして、見通しをもつ。 ○事後のまとめをし、発表する。					4
	【2・3年】職場見学、職場体験実習に行こう（事前・事後）	○施設見学、職場体験実習に向けて、実習先や日程を知り、調べ学習をしたり、めあてを決めたりして、意欲をもつ。			6	4	6
11	防災について考えよう	○地震時の避難について、調べ学習を通して気を付けることを知り、避難訓練に生かす。	1	1	1	1	1
12	散策しよう	○学校の周辺を散策し、地域を知り、自然を感じる。		2		2	4
	お楽しみ会の準備	○事後のまとめをし、発表する。みんなが楽しむことができるように考えたり、計画したりする。	4	4	4	4	4
1~3	ALTと学習しよう	○ALTとの学習をとおして外国の言葉や歌と親しみ、体験を広げる。		3		3	3
1~3	将来と職業に関する学習をしよう	○自分の体調に合わせてペース配分や目標を決め、作業に取り組む。 ○社会の一員として生活するために必要な力について考える。	4	4	4	(2年)4 (3年)2	
1	防災について考えよう	○火砕流について調べ、避難時に気を付けることを考え、避難訓練に生かす。	1	1	1	1	1
	郷土について知ろう	○別府の伝統文化や大分の産業などについて調べて、発表しあう。（Ⅱ課程） ○特産品を味わったり、足湯を体験したりする。（Ⅳ課程）	3		4		(2年)6 (3年)4
	【1~3年Ⅲ課程】校外に行こう（事前事後）	○行き先について調べ、めあてを立てたり、計画を立てたりして見通しを持つ。 ○事後のまとめをする。		4		4	
2	【3年Ⅰ・Ⅱ課程】校外学習に行こう（事前・事後）	○公共交通機関の時刻の調べ方を知り、時間内に戻ってこれるスケジュールを作る。 ○ICカードを使って公共交通機関を利用する。 ○余暇の過ごし方について学ぶ。			4		

2・3	<p>【1・2年】将来について考えよう</p> <p>【3年】卒業にむけて</p>	<p>○高等部の先輩や先生に話を聞き、高等部の就職や進学への考え方を知る。</p> <p>○卒業に向けて、3年生として何をすべきかを考え、計画し、準備する。 (卒業制作・式練習)</p>	1	1	4	(2年)1 (3年)4	(2年)1 (3年)4
	3年生を送る会の準備	<p>○【1・2年】分担した役割を果たし、3年生へのメッセージを考える。</p> <p>○【3年】学部の友だちや先生に感謝を伝える。</p>	3	3	2	(2年)3 (3年)2	(2年)3 (3年)2

4 学級活動

	1 年		2 年		3 年	
	題材名	配当時間	題材名	配当時間	題材名	配当時間
4 月	中学校生活について知ろう	1	2年生の役割を考えよう	1	最上級生の自覚と役割	1
	学級と個人目標・組織づくり	1	学級と個人目標・組織づくり	1	学級と個人目標・組織づくり	1
	学級目標を考えよう	1	学級目標を考えよう	1	学級目標を考えよう	1
5 月	自分のよさを知ろう(人権)	1	自分のよさを知ろう(人権)	1	自分のよさを知ろう(人権)	1
	学級菜園を作ろう	1	学級菜園を作ろう	1	学級菜園を作ろう	1
	仲間づくりについて(人権)	1	仲間づくりについて(人権)	1	仲間づくりについて(人権)	1
6 月	私たちの住む環境	1	私たちの住む環境	1	私たちの住む環境	1
	心身の発達と変化	1	自分の性格や個性・能力の理解	1	高等部の先輩から学ぶ	1
	交流及び共同学習にむけて	1	交流及び共同学習にむけて	1	交流及び共同学習にむけて	1
	学習のまとめ(期末考査)	1	学習のまとめ(期末考査)	1	学習のまとめ(期末考査)	1
7 月	平和について考えよう(平和)	1	平和について考えよう(平和)	1	平和について考えよう(平和)	1
	1学期の反省	1	1学期の反省	1	1学期の反省	1
	夏休みの過ごし方と計画	1	夏休みの過ごし方と計画	1	夏休みの過ごし方と計画	1
	望ましい生活習慣	1	生活習慣と食生活	1	将来の生活を考える	1
9 月	夏休みの反省と2学期の目標	1	夏休みの反省と2学期の目標	1	夏休みの反省と2学期の目標	1
	心の通い合う学級	1	学級生活を充実させよう	1	学習方法を改善しよう	1
	生徒会とわたしたち	1	生徒会活動と学級	1	悩みや不安の解消	1
10 月	学級菜園を作ろう	1	学級菜園を作ろう	1	学級菜園を作ろう	1
	別支ドリームフェスティバルの目標 コミュニケーションを豊かに	1	別支ドリームフェスティバルの目標 心に残る学校行事	1	別支ドリームフェスティバルの目標 思い出に残る行事にしよう	1
11 月	別支ドリームフェスティバルの振り返り	1	別支ドリームフェスティバルの振り返り	1	別支ドリームフェスティバルの振り返り	1
	差別のない社会にむけて(人権)	1	差別のない社会にむけて(人権)	1	差別のない社会にむけて(人権)	1
	交流及び共同学習にむけて 学習のまとめ(期末考査)	1	交流及び共同学習にむけて 学習のまとめ(期末考査)	1	交流及び共同学習にむけて 学習のまとめ(期末考査)	1
12 月	2学期の反省	1	2学期の反省	1	2学期の反省	1
	冬休みの過ごし方と計画	1	冬休みの過ごし方と計画	1	冬休みの過ごし方と計画	1
	大掃除をしよう	1	大掃除をしよう	1	大掃除をしよう	1
1 月	冬休みの反省と3学期の目標	1	冬休みの反省と3学期の目標	1	冬休みの反省と3学期の目標	1
	なぜ学ぶのか	1	何のために学ぶのか	1	受験への心構えと準備	1
2 月	世界の平和について(平和)	1	世界の平和について(平和)	1	世界の平和について(平和)	1
	学習のまとめ(期末考査)	1	学習のまとめ(期末考査)	1	学習のまとめ(期末考査)	1
	学級と私たちの成長	1	家庭学習の改善と充実	1	面接の練習をしよう	1
3 月	1年間を振り返って	1	1年間を振り返って	1	3年間を振り返って	2
	春休みに向けて	1	春休みに向けて	1	受験に向けて	1
	大掃除をしよう	1	大掃除をしよう	1		
	時間合計	35	時間合計	35	時間合計	35

5 生徒会活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計	
活動内容	<p>新入生を むかえる 会 (2) 集会活動 (2)</p>	<p>集会活動 (2) 全校集 会・交流 会 (1)</p>	<p>集会活動 (1)</p>	<p>お楽しみ 会 (2) 集会活動 (2) 全校集会 (1)</p>		<p>生徒会 役員選出 (1) 集会活動 (2)</p>	<p>集会活動 (2) 全校集会 (1)</p>	<p>集会活動 (2) 全校集会 (1)</p>	<p>集会活動 (1)</p>	<p>お楽しみ 会 (2) 集会活動 (2)</p>	<p>集会活動 (2) 全校集会 (1)</p>	<p>給食感謝 の会 (給 食時) バス感謝 の会 (朝 会時) 3年生を 送る会 (2) 集会活動 (2) 全校交流 会 (1)</p>	<p>生徒会 役員選出 (1) 集会活動 (1)</p>	34
配当 時間	4	3	1	5	0	3	3	1	4	3	5	2		

6 学校行事

	時間合計														
	1年	2年	3年	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月			
儀式的行事			7	卒業式(1) 【1・2・3年】 修了式(1) 【1・2年】		始業式(1)	終業式(1)								
文化的行事			3					別室ドリーム フェスティバル (3)							
健康安全・ 体育的行事			12		避難訓練 (1)	身体測定 (1)		避難訓練 (1)		身体測定 (1)					
旅行・集団 宿泊の行事			I 9 II 9 III 14 IV 8		3年校外学 習(I II)(5)	1・2・3年校 外学習 (III)(5) 2年校外学 習(I)(5)		交流及び共同 学習(2)	2・3年校外 学習 (IV)(4) 2年校外学 習(I)(5) 3年校外学 習(I II) (5)	1年校外学 習(I II)(5) 1・2・3年校 外学習 (III)(5)		交流及び共 同学習(2)	2年校外学 習(I)(5) 3年校外学 習(I II) (5)		
勤労生産・ 奉仕の行事			I 0 II 0 III 0					職場体験 I III (2年8) IV (2年4) I II III (3年12) IV (3年4)						I 12 II 12 III 12 IV 4	
1年			I 31 II 31 III 36	2	1	I 2 II 2 III 7	1	6	0	I 7 II 7 III 7	3	3	3		
2年						I 7 III 7 IV 2	1	I 14 III 14 IV 10	I 5 III 0 IV 4	I 2 III 7 IV 2	3	3	3		
3年						I 2 II 2 III 7	1	I 18 II 18 III 18 IV 10	I 5 II 5 III 5 IV 4	I 2 II 2 III 7 IV 2	3	3	3		
時間合計															I 52 II 52 III 47 IV 33

7 自立活動

(1) 目標

教育活動全体及び時間の指導をとおして、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。また、心身の調和的発達を培いながら、生徒それぞれにとっての自立と社会参加を目指す。

(2) 指導方針

- ①生徒の実態を的確に把握し、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付け個別の指導計画を作成して、系統的な指導ができるようにする。その際個々の生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努める。
- ②障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて適切に行う。特に、自立活動の時間における指導は、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動と密接な関連を保ち、個々の生徒の障がいの状態や特性及び心身の発達段階等を的確に把握して、適切な指導計画の下に行うように配慮する。
- ③重複障がい生徒のうち、障がいの状態により特に必要がある場合には、各教科、特別の教科道徳若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科、若しくは総合的な学習の時間に替えて、自立活動を主として行う。

(3) 指導計画

- ①個別の指導計画を作成し、指導を行い、評価・改善をする。

ア個別の指導計画の作成における留意点

- ・実態把握は、長所や得意なことを含めて行う。収集した情報は、個人情報保護に留意する。
- ・指導目標の達成に向けて、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付けて、具体的な指導内容を設定する。

イ指導内容の設定における留意点

- ・生徒が、主体的に取り組む内容にする。
- ・生徒が、学習上又は生活上の困難を改善・克服の意欲を喚起する内容にする。
- ・生徒の発達の進んでいる側面を更に伸ばす内容にする。
- ・生徒が、活動しやすいように自ら環境を整えたり、必要に応じて周囲の人に支援を求めたりすることができるような内容にする。
- ・生徒が、自己選択や自己決定をすることができるような内容にする。
- ・生徒が、自立活動の学習の意味を将来の自立や社会参加に必要な資質・能力との関係において理解し、取り組める内容にする。

ウ評価における留意点

- ・生徒の学習状況を学期末に適切に評価し、個別の指導計画や具体的な指導の改善に生かすように努める。

- ②指導時間数

「IV 中学部 1 指導の形態別授業時数」の頁参照。

- ③指導形態

- ・指導目標を達成する上で、個別指導又は集団を構成して指導するかは効果的な方を選択する。

(4) 指導上の配慮事項

- ①自立活動の指導は、全教師の協力の下に効果的に行われるようにする。
- ②生徒の障がいの状態により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして適切な指導ができるようにする。
- ③生徒の指導の継続性を確保するため、個別の指導計画を活用したり、教職員間で引継ぎを行ったりする。

8 産業現場等における実習

(1) 目的

・一般事業所や福祉就労施設等での仕事や生活の体験等を通して、将来の進路や社会生活に関心をもつ。

【各学年のねらい】

1年生：中学部生活のリズムに慣れるとともに、校内作業等の学習を通して「働くこと」への基礎を学ぶ。

2年生：事業所や施設の見学を通して、いろいろな仕事があることを知り、将来の進路や社会生活について関心をもつ。

3年生：事業所や施設での実習を通して、「働くことの楽しさ」を味わい、将来の進路や社会生活に関心をもつ。

「働くために必要なこと」を学び、これからの学校生活にいかそうとする気持ちをもつ。

(2) 実施計画

① I・II・III課程

学年	指導の形態名	履修時間 (週)	内 容	実習期日	実習時間数	実習場所又は事業所	実習生徒数	引率教員数	備 考
2	総合的な学習 の時間 特別活動	6 1 2	職場見学	1 0 月～1 1 月	8 時間～	県内一般企業 県内社会福祉施設	11	7	
3	総合的な学習 の時間 特別活動	6 8	職場体験	1 0 月～1 1 月	1 2 時間～	県内一般企業 県内社会福祉施設	7	7	

② IV課程

学年	指導の形態名	履修時間 (週)	内 容	実習期日	実習時間数	実習場所又は事業所	実習生徒数	引率教員数	備 考
2	総合的な学習 の時間 特別活動	6 4	施設見学	1 0 月～1 1 月	4 時間～	県内社会福祉施設	1	1	
3	総合的な学習 の時間 特別活動	6 4	職場体験または施設見学	1 0 月～1 1 月	4 時間～	県内社会福祉施設	2	2	

※生徒の進路希望、特性等を考慮の上、計画し実施する。また、実態に応じて、上記期間外にも適宜、産業現場等における実習を実施する。

※事前・事後の学習は、「総合的な学習の時間（事前4・事後2）」、職場体験実習は「特別活動」で取り扱う。

9 交流及び共同学習

(1) 学校間交流

① 目的 地域の中学校との交流及び共同学習や体験活動を通して、生徒の経験を広め、社会性を養い、好ましい人間関係を育成する。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回あたりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
全	単一障がい 学級12名 重複障がい 学級12名	6月～7月	2時間	学級活動 学校行事	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介やゲームを通して他校の生徒との人間関係を育成する。 自己紹介やゲームを通して賑やかな雰囲気を楽しんだり、会話したりすること、交流及び共同学習を行う。 	別府支援学校 鶴見校	全	21名
全	単一障がい 学級12名 重複障がい 学級12名	11月～12月	2時間	学級活動 学校行事		別府市立 青山中学校	未定	なし (本校実施)

(2) 居住地校交流

① 目的 ・居住地域の友だちと知り合い触れ合いながら、お互いの存在を認め合い、かかわりを深めることができるようにする。
・居住地域の友だちと一緒に学習し、体験することで、生徒の経験を広め、積極的な態度を育てる。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回あたりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
1年 (I課程)	1名	6・10月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域への授業へ参加し、集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して、同学年の子どもたちと関わる。 	大分市立 王子中学校	1年	1名
1年 (III課程)	1名	6・10月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域への授業へ参加し、集団授業を体験する。 授業時間や休み時間を通して、同学年の子どもたちと関わる。 	別府市立 別府西中学校	2年	1名
2年 (I課程)	1名	10月	3時間程度	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 各教科・領域への授業へ参加し、同学年の子どもたちと関わり、集団授業を体験する。 	別府市立 別府西中学校	2年	1名
3年 (III課程)	1名	6・10・2月 (学期に1回)	4時間	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 居住地域における中学校同学年の友だちと交流することを通して、関わる楽しさを知る。 同学年の友だちと交流する中で、友だちの話を聞いたたり、自分の気持ちを表現したりしてお互いの関わりを深めていく。 	由布市立 挾間中学校	3年	1名

V 高等部

1 教育課程

(1) 令和8年度入学生

学科名 普通科 I 課程

教科		科目	標準 単位	1年	2年	3年	計	備考
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国語	現代の国語	2			3	7	・○印より、 2単位（1 科目）を選択 する
		言語文化	2	2	2			
	地理歴史	地理総合	2		2		4	
		歴史総合	2			2		
	公民	公共	2	2			2	
	数学	数学Ⅰ	3	2	3		8	
		数学A	2			3		
	理科	科学と人間生活	2	2	2		6	
		生物基礎	2			2		
	保健体育	体育	7~8	2	2	3	9	
		保健	2	1	1			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			6	
		音楽Ⅱ	2			②		
		美術Ⅰ	2		2			
		美術Ⅱ	2			②		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2	6		
家庭	家庭基礎	2	2	2		4		
情報	情報Ⅰ	2	2			2		
各学科に共通する科目小計				54				
れい門主 るて学と 教開科し 科設にて さお専	産業社会と人間	産業社会と人間	11	2	4	5	11	
	専門科目小計			2	4	5	11	
計				65				
総合的な探究の時間			3~6	2	2	2	6	
自立活動				6	5	5	16	
単位数総計				29	29	29	87	
ホームルーム活動				1	1	1	3	

(2) 令和7年度入学生

 学科名 普通科 I 課程

教科		科目	標準 単位	1年	2年	3年	計	備考
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国語	現代の国語	2			3	8	・○印より、 2単位（1 科目）を選択 する
		言語文化	2	3	2			
	地理歴史	地理総合	2		2		4	
		歴史総合	2			2		
	公民	公共	2	2			2	
	数学	数学Ⅰ	3	2	3		8	
		数学A	2			3		
	理科	科学と人間生活	2	2	2		6	
		生物基礎	2			2		
	保健体育	体育	7~8	2	2	3	9	
		保健	2	1	1			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			6	
		音楽Ⅱ	2			②		
		美術Ⅰ	2		2			
		美術Ⅱ	2			②		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2	6		
家庭	家庭基礎	2	2	2		4		
情報	情報Ⅰ	2	2			2		
各学科に共通する科目小計				55				
れい門主 るて学と 教開科し 科設にて さお専	産業社会と人間	産業社会と人間	11	2	4	5	11	
	専門科目小計			2	4	5	11	
計				66				
総合的な探究の時間			3~6	2	2	2	6	
自立活動				5	5	5	15	
単位数総計				29	29	29	87	
ホームルーム活動				1	1	1	3	

(3) 令和6年度入学生

学科名 普通科 I 課程

教科		科目	標準 単位	1年	2年	3年	計	備考
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国語	現代の国語	2			3	7	・○印より、 2単位（1 科目）を選択 する
		言語文化	2	2	2			
	地理歴史	地理総合	2		2		4	
		歴史総合	2			2		
	公民	公共	2	2			2	
	数学	数学Ⅰ	3	2	3		8	
		数学A	2			3		
	理科	科学と人間生活	2	2	2		6	
		生物基礎	2			2		
	保健体育	体育	7~8	2	2	3	9	
		保健	2	1	1			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			6	
		音楽Ⅱ	2			②		
		美術Ⅰ	2		2			
		美術Ⅱ	2			②		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2	6	
家庭	家庭基礎	2	2	2		4		
情報	情報Ⅰ	2	2			2		
各学科に共通する科目小計				54				
れい門主 るて学と 教開科し 科設にて さお専	産業社会と人間	産業社会と人間	8	0	4	5	9	
	専 門 科 目 小 計				0	4	5	9
計				63				
総合的な探究の時間				2	2	2	6	
自立活動				8	5	5	18	
単位数総計				29	29	29	87	
ホームルーム活動				1	1	1	3	

(4) 令和8年度

学科名 普通科 重複障がい学級Ⅱ課程

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	—	「職業」の指導に充てる時間は、次のように計画する。 朝の活動 25分(5分×5日) 授業 340分(170分×2日) 「自立活動」の指導に充てる時間は、次のように計画する。 朝の活動 25分(5分×5日) 授業 270分 (30分×2日・50分×4日・5分×2日)
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国 語		70	70	70	210	
社 会		35	35	35	105	
数 学		70	70	70	210	
理 科		35	35	35	105	
音 楽		70	70	70	210	
美 術		70	70	70	210	
保 健 体 育		70	70	70	210	
職 業		255.5	255.5	255.5	766.5	
家 庭		70	70	70	210	
特別の教科 道徳		10	10	10	30	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自 立 活 動		189.5	189.5	189.5	568.5	
総合的な探究の時間		70	70	70	210	
総 授 業 時 数		1050	1050	1050	3150	

(5) 令和8年度

学科名 普通科 重複障がい学級Ⅲ課程

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	—	「職業」の指導に充てる時間は、次のように計画する。 朝の活動 25分(5分×5日) 授業 340分(170分×2日) 「自立活動」の指導に充てる時間は、次のように計画する。 朝の活動 25分(5分×5日) 授業 320分 (30分×2日・50分×5日・5分×2日)
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国 語		70	70	70	210	
社 会		35	35	35	105	
数 学		70	70	70	210	
理 科		35	35	35	105	
音 楽		70	70	70	210	
美 術		70	70	70	210	
保 健 体 育		35	35	35	105	
職 業		255.5	255.5	255.5	766.5	
家 庭		70	70	70	210	
特別の教科 道徳		10	10	10	30	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自 立 活 動		224.5	224.5	224.5	673.5	
総合的な探究の時間		70	70	70	210	
総 授 業 時 数		1050	1050	1050	3150	

(6) 令和8年度

学科名 普通科 重複障がい学級IV課程

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	210	210	210	630	「日常生活の指導」の指導に充てる時間は、次のように計画する。 健康観察 10分×5日 係の仕事 10分×5日 朝の会 10分×5日 排泄指導 20分×5日 衛生面の指導 10分×5日
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国語		0	0	0	0	IV課程の音楽、美術以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で扱う。 特別の教科道徳の内容は、教育活動全体を通して行う。
社会		0	0	0	0	
数学		0	0	0	0	
理科		0	0	0	0	
音楽		70	70	70	210	
美術		70	70	70	210	
保健体育		0	0	0	0	
職業		0	0	0	0	
家庭		0	0	0	0	
特別の教科 道徳		0	0	0	0	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自立活動		595	595	595	1785	
総合的な探究の時間		70	70	70	210	
総授業時数		1050	1050	1050	3150	

2 道徳科指導計画

	1 年			2 年			3 年				
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間		
4月	○どうするペンケース(2) ○「ありがとう」のプレゼント(1) ○美化委員会の仕事(1)	自主、自律、自由と責任 思いやり、感謝 社会参画、公共の精神	4	○一人でいる生徒(1) ○あこがれのスマートフォン(2) ○お母さんへの手紙(1)	公正、公平、社会正義 節度、節制 家族愛、家庭生活の充実	4	○将棋大会(1) ○通勤寮での生活(2) ○夏祭りの練習(1)	友情、信頼 勤労 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	4		
5月											
6月											
7月											
9月	○礼に始まり礼に終わる(2) ○なっとう憲法(1) ○おじいさんと妹(1)	礼儀 よりよい学校生活、集団生活の充実 生命の尊さ	4	○生徒会選挙(2) ○印刷工場での出来事(1) ○東京パラリンピックと木村敬一選手(1)	遵法精神、公德心 希望と勇気、克己と強い意志 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	4	○文化祭の準備(2) ○富士山の姿(1) ○外国のこと、次々発見!(1)	相互理解、寛容 真理の探究、創造 国際理解、国際貢献	4		
10月											
11月											
12月											
1月	○マラソン大会に向けて(1) ○自然と私たち(1)	向上心、個性の伸長 自然愛護	2	○現場実習での喜び(2)	よりよく生きる喜び	2	○貼り絵に思いを込めて(2)	感動、畏敬の念	2		
2月											
3月											
時間合計			10	時間合計			10	時間合計			10

3 総合的な探究の時間

(1) 総合的な探究の時間の名称 「共に学び、共にくらす」

(2) 総合的な探究の時間の目標

【Ⅰ課程】

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行いながら、自己の在り方生き方を見つめ、自己に関わる課題を解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- ①社会生活、職業生活に対して視野を広げ、よりよく生活するために必要な知識や技能を身に付ける。
- ②自己を見つめなおし、自己と社会生活、職業生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て、解決を図っていくことができるようにする。
- ③自己及び他者の理解を勧め、協調して取り組むとともに、積極的に社会生活、職業生活に参加する態度を養う。

【Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程】

- ①社会生活、職業生活に対して視野や経験を広げ、よりよく生活するために必要な知識や技能、態度を身に付ける。
- ②探究的な学習の中に課題を見つけ、よく考えて課題を解決し、学んだことを表現することができるようになる。
- ③自己及び他者の理解を勧め、協調して取り組むとともに、積極的に社会生活、職業生活に参加する態度を養う。

(3) 実施学年

【Ⅰ課程】

学年及び生徒数、指導者数	単位数 (時間数)	学習活動を行う方法
1年 生徒 1名 指導者 1名 2年 生徒 8名 指導者 3名 3年 生徒 2名 指導者 1名	2単位 (70時間)	【授業形態】 学部・学年・クラス・課程 【学校外の施設利用】 基本は学校内で実施するが、学習の目標を踏まえ、必要に応じて設定する

【Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程】

学年及び生徒数、指導者数	年間 授業時数	学習活動を行う方法
1年 Ⅱ課程 生徒 0名 指導者 0名 Ⅲ課程 生徒 2名 指導者 2名 Ⅳ課程 生徒 0名 指導者 0名 2年 Ⅱ課程 生徒 0名 指導者 0名 Ⅲ課程 生徒 3名 指導者 3名 Ⅳ課程 生徒 1名 指導者 1名 3年 Ⅱ課程 生徒 0名 指導者 0名 Ⅲ課程 生徒 1名 指導者 1名 Ⅳ課程 生徒 2名 指導者 2名	70時間	【授業形態】 学部・学年・クラス・課程 【学校外の施設利用】 基本は学校内で実施するが、学習の目標を踏まえ、必要に応じて設定する

(4) 学習計画

①学習内容

課題探究活動	<p>【Ⅱ・Ⅲ課程合同】 【Ⅳ課程合同】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心のある活動に進んで取り組む。 ・活動する中で課題を見つけ、調べ、発表する。 ・好きな活動への意欲をその他の学習活動へつなげる。 <p>【Ⅰ課程合同】</p> <p>〈パソコン探究〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを扱う中で、インターネット情報から正しいものを得るための方法を知る。 <p>〈作業探究〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業活動を通して、作業に継続して取り組む力を身に付けるとともに部品取りや進捗把握などの製品管理に関する知識を知る。 <p>【全学年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、さまざまな活動の経験を通して総合的に学習する。
進路に関する学習	<ul style="list-style-type: none"> ・現場実習に向けて事前学習や激励会等を通して、実習への意欲や実習での目標をもつ。 ・現場実習後の学習や報告会等を通して、現在の生活や学習についての課題を知る。 ・(Ⅳ課程) 障がい福祉サービスの利用や余暇活動体験を通して卒業後の生活を見据えた活動をする。
体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に関わる活動、ものづくりや生産活動、文化や芸術に関わる活動等について調べる。 ・活動する意味を理解したり今後の行動を選択したりして自分の考えを表現する。
学部交流活動	<ul style="list-style-type: none"> ・同年齢あるいは異年齢の集団との活動に参加する。 ・共に活動する喜びや何かを成し遂げた達成感を感じる。 ・交流する相手との活動を通して、他者とかかわる力や主体的に活動する力を身に付ける。

②年間指導計画

月	学習活動	学習内容	時数		
			1年	2年	3年
4	オリエンテーション	○1学期に実施する活動について知る。	1	1	1
	学部交流活動	○交流活動に向けて新しい仲間と親睦を深めるための活動を考えたり道具等を準備したりする。	2	2	2
6	現場実習2、3年激励会・報告会	○激励会を通して現場実習への意欲を高める。 ○報告会を通して今後の課題を知る。	2	2	2
	性に関する学習	○生命尊重、人間尊重、男女平等の精神に基づき、性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにする。	2	2	2
7	情報モラル学習	○ネットトラブルの未然防止など、通信情報機器の正しい扱い方を知る。	2	2	2
学期を通して	課題探究活動 (学年別・課程別)	○活動内容についてまとめたり発表したりする。(2・3年) ○活動を体験し興味・関心のある活動を見つける。(1年) ○活動の目的や内容を理解し、課題を見つけてまとめる。 ○1学期の学習内容を振り返り、成果や今後の課題を知る。 ○探究グループごとに発表会を実施する。 ○他校の高等部生徒の交流活動を行う。(ⅢⅣ課程) ○障がい福祉サービスの利用や余暇活動を体験する。(Ⅳ課程)	13	13	13

9	オリエンテーション	○2、3学期に実施する活動について知る。	1	1	1
	校外学習 (1年)(2年) ※事前事後学習	○目的地について調べ、まとめ、発表する。 ○調査の結果を取りまとめ、発表する。	2	2	-
	進路講話	○社会人として必要な知識技能を知る。 ○進路に関する講話を通して、自分の進路を考える。	2	2	2
	現場実習3年激励会・報告会	○激励会を通して現場実習への意欲を高める。 ○報告会を通して今後の課題を知る。	2	2	2
10	主権者教育	○主権者として地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を身に付ける。	1	1	1
	ドリームフェスティバル発表練習	○学年で取り組む発表練習を通して、一体感や達成感を感じる。	8	8	8
11	ドリームフェスティバル発表練習	○学年で取り組む発表練習を通して、一体感や達成感を感じる。	6	6	6
	進路講話	○社会人として必要な知識技能を知る。 ○進路に関する講話を通して、自分の進路を考える。	2	2	2
12	校外学習(3年) ※事前事後学習	○目的地について調べ、まとめ、発表する。 ○調査の結果を取りまとめ、発表する。	-	-	2
	現場実習1年激励会・報告会	○激励会を通して現場実習への意欲を高める。 ○報告会を通して今後の課題を知る。	2	2	2
学期を通して	課題探究活動 (学年別・課程別)	○活動の中で見つけた課題について調べる。 ○2学期の学習内容を振り返り、成果や今後の課題を知る。 ○探究グループごとに発表会を実施する。 ○障がい福祉サービスの利用や余暇活動を体験する。(IV課程)	10	10	10
1	現場実習2年激励会・報告会	○激励会を通して現場実習への意欲を高める。 ○報告会を通して今後の課題を知る。	2	2	2
2	消費者教育(3年)	○消費者トラブルに巻き込まれないように正しい知識と対応法を学ぶ。	-	-	2
3	学部交流活動(1・2年)	○卒業に向けて取り組む先輩を温かく送り出すための活動を考えたり道具等を準備したりする。	2	2	-
学期を通して	課題探究活動 (学年別・課程別)	○1年間取り組んだ成果や今後の課題をまとめる。 ○課題について調べた結果をまとめる。 ○探究グループごとに発表会を実施する。 ○障がい福祉サービスの利用や余暇活動を体験する。(IV課程)	8	8	8

4 ホームルーム活動

(1) ホームルーム活動の目標

- ①生徒一人一人が自己理解を深め、体験活動を通して、豊かな人間性を育み、自立と社会参加を目指す態度を育成する。
- ②望ましい集団活動を通して、心身の調和的発達と個性の伸長を図る。
- ③社会の一員としての自覚を深め、将来の進路を選択決定する能力を育成する。

(2) 学年別目標

1 年	2 年	3 年
①高校生としての自覚をもたせ、学習や生活面での自律的自主的態度を育成する。 ②学級や学校における自治活動を理解し、共同生活を向上させていくための意欲と経験を豊かにする。 ③障がいによる学習上または生活上の困難の改善を図るとともに、自己の進路に対する関心と意欲を高めるようにする。	①高等部中堅学年としての責任を自覚させ、諸活動における自主性・積極性の広がりを目指す。 ②個人、社会、人生などの諸問題についての考えを深め、豊かな人間性を育む。 ③障がいによる学習上または生活上の困難の改善を図るとともに、自己の進路に対する関心と意欲を高めるようにする。	①高等部最高学年としての自覚をもたせ、学級、学校、寄宿舎における生活全般についての指導性を育成する。 ②社会人、職業人になるための知識と心構えを育成する。 ③障がいによる学習上または生活上の困難を主体的に改善するための心構えを養うとともに、自己の進路を決定できるようにする。

(3) ホームルーム活動の年間指導計画及び配当時間

	1 年		活動 内容 記号	2 年		活動 内容 記号	3 年		活動 内容 記号
	時間			時間			時間		
4月	1	(1)イ	学期目標設定 専門部学級選出 専門部会 学業と進路について	1	(1)ウ	学期目標設定 専門部学級選出 専門部会 修学旅行の計画と準備	1	(1)ウ	学期目標設定 専門部学級選出 専門部会 修学旅行の計画と準備
	1	(1)ウ		1	(1)ウ		1	(1)ウ	
	1	(3)アウエ		2	(1)アイ		2	(1)アイ	
	1	(3)アウエ							
5月	1	(1)イ	生徒総会議案審議 生徒総会	1	(1)イ	生徒総会議案審議 生徒総会	1	(1)イ	生徒総会議案審議 生徒総会
	1	(2)ア		1	(2)ア		1	(2)ア	
	1	(1)ウ		1	(1)ウ		1	(1)ウ	
	1	(2)ア							
6月	1	(3)ウ	環境学習 防災学習 専門部会	1	(3)ウ	環境学習 防災学習 専門部会	1	(3)ウ	環境学習 防災学習 専門部会
	1	(2)オ		1	(2)オ		1	(2)オ	
	1	(1)ウ		1	(1)ウ		1	(1)ウ	
7月	1	(2)アウ	人権・平和学習 学業と進路について クラス独自の取組 学期目標設定(振り返り)	1	(2)アウ	人権・平和学習 クラス独自の取組 学期目標設定(振り返り)	1	(2)アウ	人権・平和学習 クラス独自の取組 学期目標設定(振り返り)
	1	(3)アウエ		1	(1)アイ		1	(3)アウエ	
	1	(1)アイ		1	(3)イ		1	(1)アイ	
	1	(3)イ		1	(1)ウ		1	(3)イ	
	1	(1)ウ							
8月									

9月	学期目標設定	1	(1)ウ	学期目標設定	1	(1)ウ	学期目標設定	1	(1)ウ
	生徒会役員選挙	1	(1)ウ	生徒会役員選挙	1	(1)ウ	生徒会役員選挙	1	(1)ウ
	専門部学級役員 選出	1	(1)ウ	専門部学級役員 選出	1	(1)ウ	専門部学級役員 選出	1	(1)ウ
	専門部会	1	(1)ウ	専門部会	1	(1)ウ	専門部会	1	(1)ウ
10月	生徒総会議案審 議	1	(1)イ (2)ア	生徒総会議案審 議	1	(1)イ (2)ア	生徒総会議案審 議	1	(1)イ (2)ア
	生徒総会	1	(1)ウ (2)ア	生徒総会	1	(1)ウ (2)ア	生徒総会	1	(1)ウ (2)ア
	ドリームフェスティバル学 年発表検討・準 備	2	(1)ウ	ドリームフェスティバル学 年発表検討・準 備	2	(1)ウ	ドリームフェスティバル学 年発表検討・準 備	2	(1)ウ
11月	ドリームフェスティバル振 り返り	1	(1)ウ	ドリームフェスティバル振 り返り	1	(1)ウ	ドリームフェスティバル振 り返り	1	(1)ウ
	防災学習	1	(2)オ	防災学習	1	(2)オ	防災学習	1	(2)オ
	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ
12月	ドリームスポーツ杯企 画	1	(1)ウ (2)アウ	ドリームスポーツ杯企 画	1	(1)ウ (2)アウ	ドリームスポーツ杯企 画	1	(1)ウ (2)アウ
	人権・平和学習	1	(1)ウ	人権・平和学習	1	(1)ウ	福祉制度につい て	1	(3)アエ
	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ	人権・平和学習	1	(1)ウ
							学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ
1月	学期目標設定	1	(1)ウ	学期目標設定	1	(1)ウ	学期目標設定	1	(1)ウ
	専門部会	1	(1)ウ	専門部会	1	(1)ウ	専門部会	1	(1)ウ
2月	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ
	クラス独自の取 組	1	(1)アイ (3)イ	クラス独自の取 組	1	(1)アイ (3)イ	クラス独自の取 組	1	(1)アイ (3)イ
	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ
3月	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ	学業と進路につ いて	1	(2)エ (3)アウエ			
	クラス独自の取 組	1	(1)アイ (3)イ	クラス独自の取 組	1	(1)アイ (3)イ			
	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ	学期目標設定 (振り返り)	1	(1)ウ			
合計		35		35			35		

5 生徒会活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計
生徒会活動年間計画	新入生を迎える会 (4) 生徒会専門部員の選出 (1) 生徒会役員選挙 (1)	集会活動 (1) 専門部会 (1) 議案書審議 (1) 生徒総会 (1) 全校集会 (1)	専門部会 (1)	集会活動 (1) 全校集会 (1)		生徒会役員選挙 (1) 生徒会専門部員の選出 (1) 専門部会 (1)	集会活動 (1) 議案書審議 (1) 生徒総会 (1) ドリィムエスタの話し合い (1) 全校集会 (1)	ドリィムエスタ杯の話し合い (1)	集会活動 (1)	専門部会 (1) 全校集会 (1)	集会活動 (1) 給食感謝の会 (0) (委員) バス感謝の会 (0) (委員) 3年生を送る会 (3) 全校集会 (1)	0	31
時月間別数計	6	5	1	2	0	3	5	1	1	2	5	0	31

6 学校行事

	時間合計															
	1年	2年	3年													
儀式的行事	始業式【2・3年】 (1) 入学式(1)			始業式(1)	終業式(1)								卒業式(1) 終業式【1・2年】 (1)	7	8	7
文化的行事						別支トリム フェスティバル (3)								3	3	3
健康安全・ 体育的行事	身体測定 (1) 心臓検診 【1年】 胸部X線 【1年】 (1)			身体測定 (1)	整形外科 検診 (1) 歯科検診 (1) 避難訓練 (1)	避難訓練 (1)							身体測定 (1)	17	15	15
旅行・集団 宿泊の行事														7	I II 25 III 19 また は 25 IV 19	I II III 25 IV 19
勤労生産・ 奉仕の行事	環境整備 (1)													5	5	5
1年	5	3	3	4	3	4	0	0	4	6	2	2	39			
2年	4	I II 21 III 15 または 21 IV 15	3	4	3	4	0	0	4	6	2	2		I II 56 III 50 また は 56 IV 50		
3年	4	I II III 21 IV 15	3	4	3	4	0	0	4	11	3	1				I II III 55 IV 49
時間 合計																

7 自立活動

(1) 目標

教育活動全体及び時間の指導を通して、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。また、心身の調和的発達を培いながら、生徒それぞれにとっての自立と社会参加を目指す。

(2) 指導方針

- ①生徒の実態を的確に把握し、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付け個別の指導計画を作成して、系統的な指導をできるようにする。その際個々の生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努める。
- ②障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて適切に行う。特に、自立活動の時間における指導は、各教科、道徳科、総合的な探究の時間及び特別活動と密接な関連を保ち、個々の生徒の障がいの状態や特性及び心身の発達段階等を的確に把握して、適切な指導計画の下に行うように配慮する。
- ③重複障がい生徒のうち、障がいの状況により特に必要がある場合には、各教科、特別の教科道徳若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科、若しくは総合的な探究の時間に替えて、自立活動を主として行う。

(3) 指導計画

- ①個別の指導計画を作成し、指導を行い、評価・改善をする。

ア個別の指導計画の作成における留意点

- ・実態把握は、長所や得意なことを含めて行う。収集した情報は、個人情報保護に留意する。
- ・指導目標の達成に向けて、自立活動の6区分27項目から必要な指導項目を選定し、それらを相互に関連付けて、具体的な指導内容を設定する。

イ指導内容の設定における留意点

- ・生徒が、主体的に取り組む内容にする。
- ・生徒が、学習上又は生活上の困難を改善・克服の意欲を喚起する内容にする。
- ・生徒の発達の進んでいる側面を更に伸ばす内容にする。
- ・生徒が、活動しやすいように自ら環境を整えたり、必要に応じて周囲の人に支援を求めたりすることができるような内容にする。
- ・生徒が、自己選択や自己決定をすることができるような内容にする。
- ・生徒が、自立活動の学習の意味を将来の自立や社会参加に必要な資質・能力との関係において理解し、取り組める内容にする。

ウ評価における留意点

- ・生徒の学習状況を学期末に適切に評価し、個別の指導計画や具体的な指導の改善に生かすように努める。

②指導時間数

「V高等部 1形態別授業時数」の頁参照。

③指導形態

- ・指導目標を達成する上で、個別指導又は集団を構成して指導するかは効果的な方を選択する。

(4) 指導上の配慮事項

- ①自立活動の指導は、全教師の協力の下に効果的に行われるようにする。
- ②生徒の障がいの状態により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして適切な指導ができるようにする。
- ③生徒の指導の継続性を確保するため、個別の指導計画を活用したり、教職員間で引継ぎを行ったりする。

8 産業現場等における実習

(1) I 課程

学科名	学年	教科名	科目名	単履修数	内容	実習期日	実習時間数	実習場所 又は事業所	実生徒数	引率 教員数	備考
普通科	1	産業社会と人間	産業社会と人間	2	検品・組立作業 作業訓練、軽作業等	12月	30	県内一般企業 県内福祉施設等	1	1	生徒の実態等に応じて、上記期間に替えて他の時期に産業現場等における実習を実施することがある。
普通科	2	産業社会と人間	産業社会と人間	4	検品・組立作業 作業訓練、軽作業等	6月・1月	120	県内一般企業 県内福祉施設等	8	3	生徒の実態等に応じて、上記期間に替えて他の時期に産業現場等における実習を実施することがある。
普通科	3	産業社会と人間	産業社会と人間	5	検品・組立作業 作業訓練、軽作業等	6月・9月	120	県内一般企業 県内福祉施設等	2	1	進路先決定の状況により、上記期間外にも必要に応じて産業現場等における実習を実施することがある。

(2) II III IV 課程

学科名	学年	指導の形態名	履修 週時間 回数	内容	実習期日	実習時間数	実習場所 又は事業所	実生徒数	引率 教員数	備考
普通科	1	職業 (II III 課程)	1週	検品・組立作業 軽作業・余暇活動等	12月	30	県内一般企業 県内福祉施設等	2	2	生徒の実態等に応じて、上記期間に替えて他の時期に産業現場等における実習を実施することがある。
普通科	2	職業 (II III 課程)	2週 × 2回	検品・組立作業 軽作業・余暇活動等	6月・1月	120	県内一般企業 県内福祉施設等	4	4	生徒の実態等に応じて、上記期間に替えて他の時期に産業現場等における実習を実施することがある。
普通科	3	職業 (II III 課程)	2週 × 2回	検品・組立作業 軽作業・余暇活動等	6月・9月	120	県内一般企業 県内福祉施設等	3	3	進路先決定の状況により、上記期間外にも必要に応じて産業現場等における実習を実施することがある。

9 交流及び共同学習

(1) 学校間交流

- ① 目的 近隣の高等学校または他校の高等部生徒との交流及び共同学習を通して、経験を広めるとともに好ましい人間関係を育成し、社会性を養う。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回あたりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
I II 課程	14名	7月	2時間	特別活動 (学校行事)	レクリエーション活動やグループごとの共同学習を通して相互理解を深める	翔青高等学校	希望者	4～6名 (相手校実施) または なし(本校実施)
III IV 課程	9名	7月	2時間	特別活動 (学校行事)	レクリエーション活動やグループごとの共同学習を通して相互理解を深める	鶴見校	同学年 または 同じ学部	9名 (相手校実施) または なし(本校実施)

VI 教育計画

1 道徳教育の全体計画



2 キャリア教育の全体計画

学校教育目標 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育実践を通し、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するとともに、豊かな人間性を育み自立と社会参加できる児童生徒を育成する。		関係法規 ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・障害者総合支援法 ・障害者差別解消法 等			
		児童生徒・保護者の願い ・場に応じた身だしなみやあいさつができる。 ・人とうまく付き合うことができる。 ・卒業後に自立し、生きる喜びや生きがいを見つける。 ・自分らしく豊かな生活を送ることができる。			
キャリア教育の目的 教育活動全体を通して、発達の段階やライフステージに応じた課題を解決したり、役割を果たしたりすることで、社会参加や自立および豊かに生きる力を育てる。		キャリア教育全体目標 一人一人の将来を見据えた適切な進路選択及び決定ができるよう、発達の段階に応じた勤労観・職業観を育成する。			
キャリア教育基本方針 社会参加や自己実現に向け、児童生徒の能力や特性、本人の願いを的確に把握し、発達の段階やライフステージに応じた進路指導を行う。実践的・体験的な活動を充実し、他者や社会とのかかわりの中で自立のための基盤となる能力や態度を養う。		各学部の指導方針			
小学部		・校外学習などを通して、働く人々の様子や仕事内容を知る。 ・中学部、高等部で展開される進路に関する活動にも触れさせ、将来について考える場面の創出を図る。 ・中学部への円滑な引き継ぎを図るため、卒業時に「個別の移行支援資料」を作成する。			
中学部		・産業現場等における実習などを通して、進路に関する意欲の喚起に努める。 ・高等部で展開される進路に関する活動にも触れさせ、自らの将来像について考える機会を増やす。 ・本人及び保護者の希望や本人の能力・特性を考慮したうえで、産業現場等における実習等を状況に応じて実施する。 ・高等部への円滑な引き継ぎを図るため、卒業時に「個別の移行支援資料」を作成する。			
高等部		・進路希望調査や生徒、保護者との面談を行い、生徒一人一人のニーズに応じた進路決定に努める。 ・進路連絡会等を開催して職員間の共通理解を図る。 ・公共職業安定所、障害者職業センター、福祉施設等の関係機関との連携を図りながら情報の収集及び提供に努め、進路についての啓発を図る。 ・進路講話、施設説明会、現場実習激励会等を通して、働くことの意義や社会生活に必要な技能・態度を育成する。 ・産業現場等における実習を1学年1回、2・3学年各2回実施するなど就業体験の機会を積極的に設ける。 ・「個別の移行支援計画」を踏まえて、卒業後の進路先への円滑な移行を図る。			
キャリア教育推進を支えるもの					
職員研修 ・教科研修会 ・各種研修会 ・進路学習会 ・情報交換会	保護者との連携 ・PTA総会 ・三者・四者・五者面談 ・進路相談 ・進路学習会 ・進路ケース会議	地域との連携 ・校外学習や社会見学等を利用した進路学習 ・公共職業安定所や障害者就業センター、障がい者就業・生活支援センターとの連携 ・福祉施設・事業所等関係機関を招いての学校見学会の実施	関係機関との連携 ・産業現場等における実習 ・公共職業安定所や障害者就業センター、障がい者就業・生活支援センターにおける進路相談 ・職場開拓(じぎ企業・施設訪問) ・学校訪問(大学・短大・専門学校) ・福祉施設の物販への協力	校内組織 ・進路指導委員会 ・学部会 ・各種会議や委員会における職員間の共通理解 ・学部・学年・分掌間の連携 ・卒業生支援	啓発活動 ・学校ホームページによる活動の紹介 ・進路だよりの刊行 ・特別支援学校ワーキングフエアへの企画・運営 ・学校案内による進路情報の提供

3 人権教育年間計画

<p>関係法規等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界人権宣言 ○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○人権教育啓発推進法 ○人権教育・啓発に関する基本計画 ○人権教育の指導方法等の在り方について「第三次とりまとめ」 ○部落差別解消推進法 ○障害者差別解消法 ○大分県人権教育推進計画 	<p>学校教育目標</p> <p>児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育実践を通し、自立と社会参加をめざし主体的に学びに向き合い、心豊かに生きていく児童生徒を育成する。</p> <p>人権・平和教育全体目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日常の学校生活や交流及び共同学習を通して、互いを認め合い友だちと仲良くすることの大切さに気づかせ、豊かな人間関係を育てる。 2 人権学習や平和学習を通して、自分や他人の命の大切さに気づかせ、差別や偏見に対し正しい判断に基づいて行動できる態度を育てる。 	<p>人権課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○部落差別（同和問題） ○女性（固定的役割分担意識） ○子ども（安心できる環境づくり） ○高齢者（交流の場の充実） ○障がい者（理解促進・適切な支援・共生に対する理解促進） ○外国人（正しい理解と共生） ○医療（偏見や差別の解消） ○性的少数者の人権問題（LGBTQ+） ○様々な人権問題（拉致問題・SNSトラブルの防止 等）
---	--	--

人権教育基本方針
<p>学校教育活動全体を通して、一人一人の発達の段階や特性、障がいの状態に応じて、互いの立場を認め合い差別や偏見に対し、正しい判断に基づいて行動できる態度を育成する。</p>

各学部の目標	
小学部	<ul style="list-style-type: none"> ○日常の学校生活や交流及び共同学習を通して、友だちと仲良くし、一人一人の違いを認め合う気持ちを育てる。 ○人権学習、平和学習や日常の学習を通して、命の大切さがわかり、日常生活の中で自他の命を尊重する態度を育てる。
中学部	<ul style="list-style-type: none"> ○日常の学校生活や交流及び共同学習を通して、友だちと協力し、お互いに認め合い助け合う心を育てる。 ○人権学習、平和学習や日常の授業を通して、身近な人権問題を自らの課題として解決しようとする態度を育てる。
高等部	<ul style="list-style-type: none"> ○日常の学校生活や交流及び共同学習を通して、自分の役割を果たしながら他者と協力し、みんなで支え合う仲間づくりをする生徒を育てる。 ○人権学習、平和学習や日常の授業を通して、身近な人権問題を自らの課題としてとらえ、主体的に解決していこうとする態度を育てる。

家庭・地域・関係機関との連携					
職員研修	保護者との連携	地域との連携	関係機関との連携	校内組織	啓発活動
<ul style="list-style-type: none"> ○全国人権・同和教育研究大会 ○九州地区人権・同和教育夏季講座 ○ヒューライツフォーラム ○校内人権教育研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○別府市人権教育学級 	<ul style="list-style-type: none"> ○居住地校交流（小・中希望者） ○学校間交流 鶴見小学校 青山中学校 鶴見校 別府翔青高等学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○大分県人権教育・部落差別解消推進課 ○別府市共生社会実現・部落差別解消推進課 ○大分県人権・部落差別解消教育研究協議会 ○別府市人権教育・部落差別解消推進研究会 ○別府地区高等学校人権教育・部落差別解消研究会 	<ul style="list-style-type: none"> ○人権教育推進委員会 ○研修部人権・平和教育係 ○いじめ不登校等対策委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校ホームページ ○ふれあい作品展 ○学校行事のお知らせ活動（ポスター配布）

4 食に関する指導の全体計画①



食に関する指導の全体計画②

学校行事等		入学式	修学旅行	校外学習	
推進体制	進行管理	分掌会議、学部会、アレルギー検討委員会			
	計画策定	計画策定			
小学部	小学部 教科等	4月	5月	6月	7月
	社会	米作りのさかんな地産水産物のさかんな地域【5年】 くらしを支える食料生産【6年】 天皇中の米づくり【6年】 貴族の暮らし【6年】 今に伝わる室町文化【6年】			
	理科	植物の育ち方(1)(2)(3)【3年】 季節と生物(2)(3)【4年】 植物の発芽と成長、植物の実や種子の働き【5年】 植物の体のつくりとはたらき①日光との関わり②水との関わり【6年】			
	生活	めざせ野菜さい作り名人(夏野菜)			
	家庭	クッキングはじめてのー歩【5年】 できることを増やしてクッキング【6年】			
	体育	けんこうな1日の生活【3年】 生活習慣病の予防①【6年】			
	外国語/外国語活動	世界の朝ご飯【6年】			
	道徳科	生きている仲間【3年】 命の旅【6年】			
	総合的な学習の時間	別府の食べ物について調べよう【4年】			
	自立活動	(通年)【健康の保持】生活リズムや生活習慣の形成、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保るる感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用、日常生活に必要な基本動作			
中学部	中学部 教科等	4月	5月	6月	7月
	社会	世界各地の人々の生活と環境(世界の食事【1年】) 日本の地域的特色と地域区分(日本の地域的特色と地域区分)【2年】 我が国の伝統文化(古代までの日本【1年】、近世の日本【2年】、現代の日本と私たち【3年】)			
	理科	いろいろな生物とその共通点			
	外国語	My Dream(食べ残しについて、ハンバーガーショップに行こう)			
	技術家庭	生物育成の技術、食事の役割と栄養の特徴、必要な栄養を満たす食事、日常食の調理と地域の食文化、幼児の生活			
	保健体育	体の発育・発達、水の役割と飲料水の確保、食生活と健康			
	道徳科				
	総合的な学習の時間	校外学習の事前・事後学習、非常食			
自立活動	(通年)【健康の保持】生活リズムや生活習慣の形成、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保るる感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用				

校外学習	別支ドリームフェスティバル	ドリームスポーツ杯(高)校外学習	3年生を送る会(お別れ会)	卒業式		
分掌会議、学部会			学校保健委員会、分掌会議、学部会			
		評価実施	評価結果の分析	計画策定		
8~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
きょう土の伝統文化・文化と先人たち【4年】 谷に囲まれた台地に水を引く【4年】 これからの食料生産【5年】 長く続いた戦争と人々の暮らし【6年】					日本とつながりの深い国々【6年】	
植物の育ち方【4】【3年】 季節と生物【4】【4年】 植物の実や種子の働き【5年】						
めざせ野菜さい作り名人(冬野菜) 食べて元気に こんだてを工夫して					めざせ野菜さい作り名人(冬野菜)	
よりよい養育のために【4年】 生活習慣病の予防②【6年】					地域の保健活動【6年】	
I love my town(町のすてきなところ)【5年】					What would you like?(ランチメニューを考えよう)【5年外国語】 Around the world(食べ物を大切に取る取り組み)【5年】	
マサラップ【3年】小さな国際雑善大飯【5年】					おせちのひみつ【2年】日本のお米、せかいのお米【2年】	
別府の食べ物を見学して作ってみよう【4年】						
(通年)【健康の保持】生活リズムや生活習慣の形成、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保るる感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用、日常生活に必要な基本動作						
8~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
世界各地の人々の生活と環境(世界の諸地域【1年】) 日本の地域的特色と地域区分(日本の諸地域【2年】) 私たちが国際社会の諸課題(私たちの暮らしと経済【3年】)					日本の地域的特色と地域区分(日本の諸地域【2年】) 我が国の伝統文化(開国と近代日本の歩み【2年】) 私たちが国際社会の諸課題(地球社会と私たち【3年】)	
生物の体のつくりとはたらき 消化と呼吸					生命の連続性	
Let's Enjoy Japanese Food、人気のあるもの調査(日本のおすすめの食べ物)						
生物育成の技術、食品の選択と購入、持続可能な食生活						
健康な生活と病気の予防						
夜ぐくぐくの屋					塩むすび 食文化	
(通年)【健康の保持】生活リズムや生活習慣の形成、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保るる感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用						

高等部	教科等	4月	5月	6月	7月
教科・道徳総合的な探究の時間	社会	産業と生活 我が国の地理や歴史 外国の様子			
	地理歴史	近代国家の形成と国際関係の推移 自然環境と歴史、日本列島の中の世界の歴史、ユーラシアの諸文明、結び付く世界と近世の日本			
	公民	環境と私たちの生活、資源・エネルギー問題、青年期と自己の形成 現代の民主政治と政治参加の意義			
	理科	衣料と食品、生物と光、微生物とその利用、熱の性質とその利用 物質の構成、物質の構成粒子、粒子の結合 生物の特徴、遺伝子とその働き			
	外国語	食生活・食習慣の違い(ALT)			
	家庭	人の一生と食事、栄養と食品、食品の選び方、調理実習 家族・家庭と社会のかかわり、調理実習			
	保健体育	現代社会と健康(通年) 生涯を通じる健康			
	総合的な探究の時間	校外学習の事前、事後学習 農園での野菜の栽培			
	自立活動	(通年)【健康の保持】生活習慣や生活リズムの保持、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保有する感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用			
	道徳	(通年)感謝 礼儀 家庭生活の充実 よりよい学校生活・集団生活の充実 伝統や文化の尊重 国際理解 生命の尊さ 自然愛護			
児童生徒会活動	新入生を迎える会	1 学期			
学校行事	入学式、なかよし遠足、ドリームススポーツ杯、社会見学、校外学習	1 学期			
特別活動	給食指導	楽しく食べること 準備や片付けの協力 食事マナー 感謝の気持ち	1 学期		
	食の時間	食に関する指導	1 学期		
学校関連事項	月目標	食事のマナーを知ろう	良い姿勢で食べよう	よく噛んで食べよう	期ごはんを食べよう
	食文化の伝承	端午の節句	端午の節句		七夕
	行事食	入学・進級の祝い献立		カミカミ献立	夏野菜カレー
	旬の食材	たけのこ・新キャベツ・アスパラガス	新たまねぎ・新じゃがいも、アスパラガス、空豆、グリーンピース	新じゃがいも、きゅうり、びわ、アスパラガス、空豆、グリーンピース	ピーマン、とうもろこし、おくら、きゅうり、なす、かぼちゃ、スイカ、たこ
	地場産物	たけのこ・新キャベツ・アスパラガス(通年)干し椎茸・しらたき・米	新たまねぎ・新じゃがいも、しそ	新じゃがいも、きゅうり、梅・しそ	ピーマン、とうもろこし、おくら、きゅうり、なす、かぼちゃ
個別的な相談指導	【通年】「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」、対応食の実施(食物アレルギー一食、形態食)	【通年】「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」、対応食の実施(食物アレルギー一食、形態食)			
寄宿舎との連携	【通年】寄宿舎週間献立表、栄養教諭による食に関する指導	【通年】寄宿舎週間献立表、栄養教諭による食に関する指導			
家庭・地域・事業所等との連携	たより	かかりいりに(毎月)の献立表) 食育だより	かかりいりに(毎月)の献立表) 食育だより		
	行事等	学級PTA	学校評議員会	学級PTA	学級PTA
	年間	ケース会議	専門家による摂食指導	ケース会議	専門家による摂食指導

8~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
産業と生活 我が国の地理や歴史 外国の様子						
ヨーロッパ、アメリカの工業化と国民形成、アジア諸国の発展と近代の日本、帝國主義の時代、急変する人類社会、世界平和と戦争 近代産業の発展と社会主義運動						
現代の経済社会と私たちの生活						
光の性質とその利用 物質と化学反応式、酸と塩基の反応 生物の体内環境、種子の多様性と分布						
食生活・食習慣の違い(ALT) 食生活の安全のために、食生活をデザインする、調理実習 親の役割、子育て支援と福祉、高齢期を生きる、高齢社会を支えあう共に生きる、調理実習						
現代社会と健康(通年) 生涯を通じる健康						
校外学習の事前、事後学習						
(通年)【健康の保持】生活習慣や生活リズムの保持、健康状態の維持・改善 【環境の把握】保有する感覚の活用 【身体の動き】姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用						
(通年)感謝 礼儀 家庭生活の充実 よりよい学校生活・集団生活の充実 伝統や文化の尊重 国際理解 生命の尊さ 自然愛護						
2 学期						
給食感謝の会						
お別れ遠足、3年生を送る会、卒業式						
楽しく食べること 準備や片付けの協力 食事マナー 感謝の気持ち						
旬の食材や名前を知る。食べ物の働き(栄養)、日本食・郷土料理について知る						
8~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
好き嫌いをしない食べよう	食べ物の働きを知ろう	地域の食べ物や郷土料理を知ろう	寒さに負けない体をつくらう	感謝して食べよう	楽しく食べよう	食生活を振り返ろう
お月見	うま塩献立	地場産物活用献立 野菜たっぷり献立	クリスマス献立	給食週間献立	卒業リクエスト献立	卒業お祝い献立
かぼちゃ・なす・枝豆・黒・さとう	さんま・鮭・しいたけ・さつま芋・柿・栗・かぼちゃ・さとう	新米・餅・さば・さつま芋・白米・ごぼう・れんこん・りんご	みかん・ゆず・かぶ・大根・白菜・根菜類・きりこぼし・りんご	かぶ・大根・白菜・ブロッコリー・ほうかん・りんご	菜花・ほうれん草・ブロッコリー・いも・かん	キャベツ・いちご・清見かん
かぼちゃ・なす・梨	さつま芋・かぼちゃ・れんこん・新米	さつま芋・白菜・ごぼう・れんこん・新米	みかん・ゆず・かぶ・大根・白菜・根菜類・きりこぼし	かぶ・大根・白菜・ほうかん	菜花・大根・白菜	キャベツ・菜花
【通年】「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」、対応食の実施(食物アレルギー一食、形態食)						
【通年】寄宿舎週間献立表、栄養教諭による食に関する指導						
かかりいりに(毎月)の献立表) 食育だより						
学級PTA	給食試食会	別支ドリフェス 学校評議員会	学級PTA ドリームスポーツ杯(高)	学級PTA	学校評議員会	学級PTA
ケース会議 専門家による摂食指導						

VII基本日課

令和8年度小学部 基本日課（1課程）

1年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	算数	国語	国語	国語	国語
2時間目	生活	生活	体育	特活	音楽
3時間目	国語	図工	国語	図工	自立
4時間目	国語	算数	算数	国語	国語
給食					
5時間目		音楽	自立	算数	道徳
6時間目					
帰りの会					
下校	13:30	14:15			

国語9・算数4・生活2・音楽2・図工2・体育1
道徳1・学活1・自立3 **計25時間**

2年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	算数	国語	国語	国語	国語
2時間目	生活	生活	体育	特活	音楽
3時間目	国語	図工	国語	図工	自立
4時間目	国語	算数	算数	国語	国語
給食					
5時間目	算数	音楽	自立	算数	道徳
6時間目					
帰りの会					
下校	14:15				

国語9・算数5・生活2・音楽2・図工2・体育1
道徳1・学活1・自立3 **計26時間**

3年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	国語	国語	国語	社会	国語
2時間目	国語	理科	体育	特活	理科
3時間目	算数	算数	算数	国語	算数
4時間目	総合	図工	算数	音楽	総合
給食					
5時間目	理科	社会	外国語	図工	道徳
6時間目		国語		自立	
帰りの会					
下校	14:15	15:05	14:15	15:05	14:15

国語7・社会2・算数5・理科3・音楽1・図工2・総合2
体育1・外活1・道徳1・学活1・自立2 **計28時間**

4年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	国語	国語	国語	算数	総合
2時間目	国語	理科	体育	特活	理科
3時間目	算数	社会	算数	国語	国語
4時間目	理科	図工	社会	音楽	算数
給食					
5時間目	社会	総合	外国語	図工	道徳
6時間目		算数	国語	自立	
帰りの会					
下校	14:15	15:05			14:15

国語7・社会3・算数5・理科3・音楽1・図工2・総合2
体育1・外活1・道徳1・学活1・自立2 **計29時間**

5年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	社会	国語	国語	外国語	総合
2時間目	国語	社会	体育	特活	算数
3時間目	総合	算数	算数	社会	国語
4時間目	算数	図工	音楽	算数	家庭
給食					
5時間目	理科	理科	外国語	図工	道徳
6時間目		自立	理科	国語	
帰りの会					
下校	14:15	15:05			14:15

国語5・社会3・算数5・理科3・音楽1・図工2
家庭1・体育1・外国語2・道徳1・学活1・自立2・
総合2 **計29時間**

6年生

	月	火	水	木	金
8:45～	自立・朝の会				
1時間目	社会	国語	社会	国語	国語
2時間目	国語	外国語	体育	特活	算数
3時間目	総合	算数	国語	算数	家庭
4時間目	算数	理科	算数	総合	社会
給食					
5時間目	理科	図工	外国語	図工	道徳
6時間目		音楽	理科	自立	
帰りの会					
下校	14:15	15:05			14:15

国語5・社会3・算数5・理科3・音楽1・図工2
家庭1・体育1・外国語2・道徳1・学活1・自立2
総合2 **計29時間**

令和8年度小学部 基本日課（II 課程）

1年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	算数	図工	国語	生活2 (わ)
4	自立	自立	算数	算数	自立
給食	生活 1.0.2				
5		音楽	生活2 (わ)	国語	道徳
6					
	帰りの会				
下校	13:30	14:15			

生①4・生②4・国4・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自3

計 25時間

2年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	国語	図工	国語	生活2 (わ)
4	自立	自立	算数	算数	自立
給食	生活 1.0.2				
5	算数	音楽	生活2 (わ)	国語	道徳
6					
	帰りの会				
下校	14:15				

生①4・生②4・国5・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自3

計 26時間

3年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	音楽	図工	算数	生活2 (わ)
4	自立	算数	算数	国語	自立
給食	生活 1.0.2				
5	自立	自立	生活2 (わ)	国語	道徳
6		国語		算数	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05	14:15	15:05	14:15

生①4・生②4・国5・算4・音2・図2・体1・道1・学1・自4

計 28時間

4年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	算数	図工	算数	生活2 (わ)
4	算数	自立	国語	自立	自立
給食	生活 1.0.2				
5	自立	国語	生活2 (わ)	国語	道徳
6		音楽	算数	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①4・生②4・国5・算4・音2・図2・体1・道1・学1・自5

計 29時間

5年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	音楽	図工	算数	生活2 (わ)
4	算数	自立	国語	自立	自立
給食	生活 1.0.2				
5	自立	国語	生活2 (わ)	国語	道徳
6		算数	算数	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①4・生②4・国5・算4・音2・図2・体1・道1・学1・自5

計 29時間

6年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4	生1.0.6/国0.4
2	生活2 (わ)	生活2 (わ)	体育	特活	音楽
3	図工	音楽	図工	算数	生活2 (わ)
4	算数	自立	国語	自立	自立
給食	生活 1.0.2				
5	自立	国語	生活2 (わ)	国語	道徳
6		算数	算数	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①4・生②4・国5・算4・音2・図2・体1・道1・学1・自5

計 29時間

令和8年度小学部 基本日課（Ⅲ課程）

1年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5		音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6					
	帰りの会				
下校	13:30	14:15			

生①6・生②4・国2・算2・音2・図2・体1・道1・学1・自4

計 25時間

2年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5	自立	音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6					
	帰りの会				
下校	14:15				

生①6・生②4・国2・算2・音2・図2・体1・道1・学1・自5

計 26時間

3年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5	算数	音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6		自立		国語	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05	14:15	15:05	14:15

生①6・生②4・国3・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自5

計 28時間

4年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5	算数	音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6		自立	自立	国語	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①6・生②4・国3・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自6

計 29時間

5年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5	算数	音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6		自立	自立	国語	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①6・生②4・国3・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自6

計 29時間

6年生

	月	火	水	木	金
8:45～	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2(わ)	生活2(わ)	体育	特活	音楽
3	生活2(な)	図工	国語	図工	国語
4	自立	算数	自立	自立	自立
給食	生活1 _{0.2}				
5	算数	音楽	生活2(わ)	算数	道徳
6		自立	自立	国語	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①6・生②4・国3・算3・音2・図2・体1・道1・学1・自6

計 29時間

令和8年度小学部 基本日課 (IV課程)

1年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	生活2	自立	特活	自立
3	音楽	図工	音楽	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5		自立	自立	自立	自立
6					
	帰りの会				
下校	13:30	14:15			

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自11
計 25時間 *道徳年4回

2年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	生活2	自立	特活	自立
3	音楽	図工	音楽	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5	自立	自立	自立	自立	自立
6					
	帰りの会				
下校	14:15				

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自12
計 26時間 *道徳年4回

3年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	生活2	自立	特活	自立
3	音楽	図工	音楽	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5	自立	自立	自立	自立	自立
6		自立		自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05	14:15	15:05	14:15

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自14
計 28時間 *道徳年4回

4年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	生活2	自立	特活	自立
3	音楽	図工	音楽	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5	自立	自立	自立	自立	自立
6		自立	自立	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自15
計 29時間 *道徳年4回

5年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	自立	自立	特活	音楽
3	生活2	図工	自立	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5	自立	音楽	自立	自立	自立
6		自立	自立	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自15
計 29時間 *道徳年4回

6年生

	月	火	水	木	金
8:45~	朝の会				
1	生活1	生活1	生活1	生活1	生活1
2	生活2	生活2	自立	特活	自立
3	音楽	図工	音楽	図工	自立
4	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8	生1/自 0.2 0.8
給食	生活1				
5	自立	自立	自立	自立	自立
6		自立	自立	自立	
	帰りの会				
下校	14:15	15:05			14:15

生①7・生②2・音2・図2・体1・学1・自15
計 29時間 *道徳年4回

日課表

I 課程 中1

	月	火	水	木	金
1	英語	英語	理科	社会	国語
2	数学	数学	総合 音楽/美術	学活	英語
3	保健体育	技術・家庭	総合	数学	音楽
4	社会	技術・家庭	英語	国語	社会
給食・昼休み					
5	道德	国語	国語	美術	保健体育
6		理科	数学	理科	自立活動

日課表

II 課程 中1 中3

	月	火	水	木	金
1	数学	国語	数学	社会	理科
2	国語	音楽	総合 自立活動	学活	国語
3	保健体育	理科	総合	数学	自立活動
4	英語	社会	理科	英語	英語
給食・昼休み					
5	道德	職業・家庭	音楽	美術	保健体育
6		職業・家庭	社会	自立活動	自立活動

日課表

I 課程 中2

	月	火	水	木	金
1	理科	理科	英語	数学	技術・家庭
2	英語	美術	総合	学活	技術・家庭
3	保健体育	数学	総合	国語	音楽
4	数学	国語	社会	英語	国語
給食・昼休み					
5	道德	英語	理科	理科	保健体育
6		社会	国語	社会	自立活動

日課表

III 課程 中1 中2 中3

	月	火	水	木	金
1	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動
2	国語	国語	総合	学活	国語
3	保健体育	保健体育	総合	音楽	美術
4	自立活動	音楽	数学	数学	美術
給食・昼休み					
5	道德	職業・家庭	社会	理科	数学
6		職業・家庭	理科	社会	自立活動

日課表

I 課程 中3

	月	火	水	木	金
1	数学	国語	数学	英語	数学
2	社会	音楽	総合	学活	社会
3	保健体育	英語	総合	理科	英語
4	国語	理科	国語	社会	理科
給食・昼休み					
5	道德	数学	英語	技術家庭	保健体育
6		社会	理科	美術	自立活動

日課表

IV 課程 中2 中3

	月	火	水	木	金
日常生活の指導(健康観察)5分×5日					
1	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導	日常生活の指導
2	自立活動 (移動姿勢)	自立活動 (移動姿勢)	総合	学活	自立活動 (移動姿勢)
3	音楽	自立活動 (うんどう)	総合	音楽	美術
4	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動
給食・昼休み					
5	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動
6		自立活動	自立活動	自立活動	
日常生活の指導(帰りの準備)5分×5日					

R8 高等部 基本日課

	Ⅳ			Ⅲ						Ⅰ						
	2年	3年		1年		2年		3年	1年	2年肢	2年	3年				
	1組	1組		1組	1組	2組		1組	2組	3組	4組	2組				
月	1	日生	日生	日生	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	1		
	2	音楽	音楽	音楽	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学I	家庭基礎/美術I	家庭基礎/美術I	英C I		
	3	自立	自立	自立	社会	社会	社会	社会	社会	社会	言語文化	家庭基礎/美術I	家庭基礎/美術I	生物基礎		
	4	自立	自立	自立	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	科学と人間生活	科学と人間生活	科学と人間生活	数学A		
	5	自立	自立	自立	国語	国語	国語	国語	国語	国語	家庭基礎	数学I	数学I	産社		
	6															
火	1	日生	日生	日生	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	産社	産社	産社	産社		
	2	自立	自立	自立	職業	職業	職業	職業	職業	職業	産社	産社	産社	産社		
	3	音楽	音楽	音楽	職業	職業	職業	職業	職業	職業	公共	数学I	数学I	現代の国語		
	4	自立	自立	自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	体育	体育	体育	体育		
	5	自立	自立	自立	美術	美術	美術	美術	美術	美術	言語文化	地理総合	地理総合	数A		
	6	自立	自立	自立	自立/道徳	自立/道徳	自立/道徳	自立/道徳	自立/道徳	自立/道徳	自立(SU)	自立(SU)	自立(SU)	自立(SU)		
水	1	日生	日生	日生	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	自立/職業	音楽I	英C I	英C I	数学A		
	2	美術	美術	美術	職業	職業	職業	職業	職業	職業	数学I	言語文化	言語文化	英C I		
	3	自立	自立	自立	職業	職業	職業	職業	職業	職業	英C I	家庭基礎/美術I	家庭基礎/美術I	生物基礎		
	4	自立	自立	自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	職業/自立	情報I	家庭基礎/美術I	家庭基礎/美術I	現代の国語		
	5	自立	自立	自立	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	公共	数学I	数学I	歴史総合		
	6	自立	自立	自立	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	自立	保健	保健	音楽II		
木	1	日生	日生	日生	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	科学と人間生活	科学と人間生活	科学と人間生活	現代の国語		
	2	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA	HRA		
	3	美術	美術	美術	国語	国語	国語	国語	国語	国語	保健	産社	産社	産社		
	4	自立	自立	自立	数学	数学	数学	数学	数学	数学	英C I	産社	産社	産社		
	5	自立	自立	自立	肢体体育	肢体体育	肢体体育	肢体体育	肢体体育	肢体体育	音楽I	言語文化	言語文化	体育		
	6	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立		
金	1	日生	日生	日生	自立	自立	自立	自立	自立	自立	情報I	地理総合	地理総合	歴史総合		
	2	自立	自立	自立	理科	理科	理科	理科	理科	理科	体育	体育	体育	体育		
	3	総探	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究		
	4	総探	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究	探究		
	5	自立	自立	自立	美術	美術	美術	美術	美術	美術	家庭基礎	英C I	英C I	音楽II		
	6	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立		
	1組	1組		1組	1組	2組		1組	2組	3組	4組	2組				
	2年	3年		1年		2年		3年	1年	2年肢	2年	3年				
		Ⅳ			Ⅲ						Ⅰ					